

# 月刊「ワークホームだより」1月号



発行:平成27年12月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 1月行事予定

### <<1月の行事予定>>

1月6日(水) 15時以降も作業あり  
1月13日(水) サークル活動、工賃支給  
1月17日(日) レインボーデー  
1月20日(水) 清掃  
1月27日(水) 職員会議



### <<1月の指定休>>

1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班
土曜・日曜	月曜・日曜	火曜・日曜	水曜・日曜	木曜・日曜	金曜・日曜	土曜・日曜

### <<お迎えについて>>

6日(水)は17時00分に終了となります。  
13日(水)、20日(水)は16時30分に終了となります。  
27日(水)は15時00分に終了となります。

### <<レインボーデーについて>>

実施日:1月17日(日)  
参加者:吉田享平、岩西光芳、木本夏代、丸山茂樹、光宗絢慈、岡本年世、浅野美佳、  
田中健三郎、棒谷高士  
行き先:神戸・北野(とんぼ玉ミュージアム)  
引率:楠英充、森澤彩乃、宮本翔

## 「構造化」について考える

ワークホームの休憩時間では、利用者さん全員が食堂で一斉に休憩を行います。過ごし方については、利用者さんによって違います。友達同士で話をして過ごす人、ゲームをして過ごす人、寝て身体を休める人、様々です。その中で、自閉症の利用者さんについては、自分はどこで過ごせばよいのか分からず、戸惑っていることも時折見られます。休憩する時間なのに、ちゃんと休憩できていないようにも感じます。

そこで、「構造化」＝「分かりやすく伝える」ことを目的に竹林さんの席に工夫を加え(写真のように机の端と端にしきりを付けました)、本人にとって、「自分の席はここだ」「ここで休憩したらいいんだ」と思えるよう考えました。印象としては、しきりがあることで、席の場所が分かりやすくなった、周りの刺激が軽減されたように感じました。本人も最初は少し戸惑いがありましたが、現在は落ち着いて自分の席として休憩することができています。

今回は席の工夫でしたが、まだまだ日常の場面で「構造化」できる部分があると思います。些細なことでも改善できれば、結果として、利用者さんの分かりやすさに繋がる、また、支援員にとっても、成長できるきっかけになるのではと思います。これからも「構造化」について考えていきたいと思っています。(宮本)



今月のワークホームだよりの担当は松藤でした。

## 「なっところちゃん」と工賃向上 ～2016年への思い～

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

2015年を振り返って思うのは、利用者工賃を上げることができなかったことのもどかしさです。以前から何度も報告していますように、ワークホーム高砂の課題の一つは、利用者工賃の向上です。したがって、安杖社長(ゴトウ・アズ・プランニング社)との毎月の話し合いについては、利用者工賃の財源となる委託料の値上げを念頭に話を進めてきました。しかし、未だ、月額110万円の壁を越えることはできない状況です。

そこで、クリーニングの委託料だけでは「他力本願」となるため、自分達の努力で財源が確保できる「自主事業」の確立が急務となっています。それが、「手づくり納豆『なっところちゃん』」です。クリーニングの委託料は、月額110万円。それを納豆販売で確保するためには、1個60円の納豆カップを1万8千個販売する必要があります。材料費等を差し引いた純利益で考えると2万6千個の売り上げが必要となります。そう考えると、クリーニングの委託料がいかにワークホームとしては有り難いかわかります。

しかし、それでもあえて自主事業にこだわるのは、「やりがい」を求めているためでもあります。自分達がかんばって生産量を増やし売れる納豆をどんどん量産し、販路を拡大すれば自分達に利益が返り工賃を上げることができる。自分達で目標を掲げ課題設定して取り組み、作業の方法についても利用者に合わせた工夫を試み、成功も失敗責任も分かち合う、そんな事業を夢に描いているからなのです。幸いにも、関係者のご協力もあり、順調に販売が伸びてきています。現在の「作業場」や「発酵機」の能力では、生産が追いつかなくなってきています。新しい作業場や発酵機が必要になりつつあります。

こうした状況を踏まえ、2016年は、いよいよ新たな納豆作業場の確保に向けて真剣に取り組まなければならないと思っています。利用者と職員が生き生きと働ける環境と工賃向上のために、新たな飛躍をする年でありたいと願っています。保護者会をはじめ関係各位のご理解とご支援をよろしくお願いします。

## GOTOとの定例会議について

11月24日、通算9回目となる安杖社長(ゴトウ・アズ・プランニング社)との話し合いを持ちました。今回は、具体的にワークとして利用者に工賃をいくら支払いたいのかをお示しました。施設長としては、当面(目途3年)は月額4万円を目標に設定し、5年以内には5万円を、そして10年以内には6万円を目標に置きたい旨を説明しました。安杖社長からは、現在の委託金は現状のままとし、売り上げが伸びた際に、それをベースとして賞与(ボーナス)で支給する案が示されました。

12月23日、通算10回目となる会議では、前回に示された賞与による還元について話し合いを持つとともに、今後の委託契約について話し合いました。GOTOからは年内に賞与の考え方を含めて契約書を取り交わしてはどうかとの案が示されましたが、細部の検討が必要であることから契約については、次回以降に持ち越すことになりました。

## レインボーデーに行ってきました

12月6日にレインボーデーに行ってきました。今回のテーマは「女子会」ということで、映画を観て、おいしいパンケーキを食べました。映画は今話題のスヌーピーを観て、パンケーキはピオレのココノハカフェで食べました。女の子らし〜くをテーマに(男性2人いましたが笑)みんなでわいわい楽しく過ごすことができました。(森澤)



## 利用者忘年会が開催されました!

12月23日、1年間の疲れを癒すため利用者忘年会を開催しました。ゲストに音楽療法士の川村先生夫妻と岩田先生をお招きし、楽器の演奏を聴いたり、楽器に触れたりと楽しい時間を過ごしました。また、ワークホームの利用者全員で作成したAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」のダンスのビデオを上映するとともに、利用者全員で、コーヒーやケーキを食べながら楽しい一時を過ごしました。(松藤)



## 保護者忘年会が開催されました!



12月13日(日)ワークホーム高砂の多目的室にて「保護者忘年会」が開催されました。藤野会長のご紹介で歌手のちずるさんとギタリスト村上二郎さんのコンサートから始まり、会場は手拍子と合いの手で盛り上がりました。昼食は美味しいステーキ弁当をいただき、プレゼント争奪じゃんけん大会にケーキタイムと、盛りだくさんの3時間を総勢63名で過ごしました。職員もご招待いただき(マリオも特別参加!!)、楽しくあたたかいひとときをありがとうございました。(三輪)

## 料理クラブに行ってきました。

12月2日(水)に玉田さん、中村さん、中山さん、福田さんと藤本の5名で料理クラブに行ってきました。今回は秋の旬菜料理を作って免疫力をアップしようというテーマでした。メニューは右の5品で、メニューを発表すると「野菜が多くて、お肉が無いの珍しいなあ」という声がありました。いざ料理をすると、先生から「みんなとても丁寧やね。上手やわあ」と褒めてくださいました。また福田さんは料理クラブが初めてでしたが、枝豆の豆出しや料理道具の洗い物を中心に頑張ることができていました。自分達で作りおいしく楽しく食事も摂り、あっという間のクラブ活動でした。(藤本)

### ♡メニュー♡

きんぴらごはん、エビと枝豆の里芋コロッケ、白菜と人参の和え物、トロトロ野菜スープ豆乳入り、大学いも



## 歯科検診について



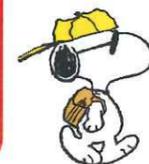
12月10日に歯科検診が行われました。歯茎の状態や歯石、虫歯の有無を診ていただきました。緊張されている方も居られましたが、無事終わることができました。結果をお返ししているのでも、ご自宅で見たいと思います。歯は体にとって大事です、大切にしていきましょう!(森澤)

## ~平成27年度 生産活動・就労支援部会研修会に参加して~

12月15日(火)に“あすてっぷ神戸”で開催された「生産活動・就労支援部会」の研修会に参加しました。日頃より納豆づくりに励んでいる私たちとしては「生産を増やし販路を広げ、利用者さんの工賃を上げる」と「WHから就労につなげる」というのが日頃からの大きな目標でもあり課題でもあるのです。講師は滋賀県で“湖のくに 生チーズケーキ”を作られている「工房しゅしゅ」責任者の大野真知子氏からのお話をうかがいました。この“湖のくに 生チーズケーキ”は「世界で通用する究極のスイーツ」にも選ばれ「スイーツ甲子園」でも準グランプリを獲得したほどの“本物”です。この程度でいいという甘えではなく企業と渡り合える製品を作る。“なっとこちゃん”をいかに本物にするか。それが工賃を上げていくことになると再確認した研修会でした。(西野)

## 一時金支給について

12月23日、今年度も冬季一時金を支給しました。今回は全ての利用者一律の支給としています。みんなの頑張りが一時金に反映されています。年末年始の休日を利用して有効に使って欲しいと思います(桂)



## いざUSJへ

今年度の小旅行の行先と日程が決まりました!日程は1月31日(日)行先はユニバーサルスタジオジャパンです!初めての方も、何度も行かれた方も、精一杯楽しみましょう!詳しい内容については、今後、各家庭にお知らせする予定です。(桂)

# 月刊「ワークホームだより」2月号

発行:平成28年1月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## ある日の出来事から

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

先日の朝、グループホームの世話人さんから「Mさんが、朝から起きてきてくれないんです。どうしたらいいですか」という電話をもらった。Mさんのそうした行動は珍しくないのだが、ダラダラとそのままにするのは良くないと思い、グループホームに向かった。Mさんは布団の中で「眠ったふり」をしていた。額に手をあてたが熱は無さそうだったので、有無を言わず「さあ、朝やで遅れないようにワークへ行くよ！準備して！」と言って促した。彼は、「まさか園長が来るとは思わなかった」とでもいいかげんに驚いた表情を見せ、観念して「さっさ」と動き、車に乗ってみんなと一緒にワークに来たのであった。

ワークホームとグループホームを一体的に見ていると、利用者の様々な表情や行動をみることができる。ワークだけなら「働くこと」を中心として日中の様子しか見えないが、グループホームは暮らしの様子、特に、日常生活（ADL）の状態がよくわかっておもしろい。総じてADLは「なんとなく出来ている」程度である。自分でお風呂に入っているが、気をつけてあげないと、背中部分は洗えていなかったりする。「お風呂あがりました！」といいながら、なんとなく頭にシャンプーが残っている状態で出てくる時もある。そして、衣類にいたっては、その調節が難しい。しかし、「今日は、いつもより寒いから1枚多く着て行きましょう」と、丁寧に世話人さんが声をかけてくれるから助かっている。

法人あかりの家が運営するグループホームでは、こうした日常生活の支援と同時に、お金の管理や行政手続きの管理、最近は健康管理も積極的に行っている。内科、神経科、歯科、皮膚科など病院管理だけでも大変な業務であるが、「丁寧に回りながら先手を打つ仕事姿勢」を大切にしている。そのためには、情報共有が職員間でしっかりとされなければならないため、朝と昼の「引き継ぎ時間」には、グループホームの職員とワークの職員とが一緒になって利用者情報を共有するように心がけている。

利用者一人ひとりの応援をしっかりとするためには、職員間で利用者の情報が共有出来る「チームワーク」が欠かせない。グループホームとワークの職員は、少しずつそんなチームに近づいていると思っている。

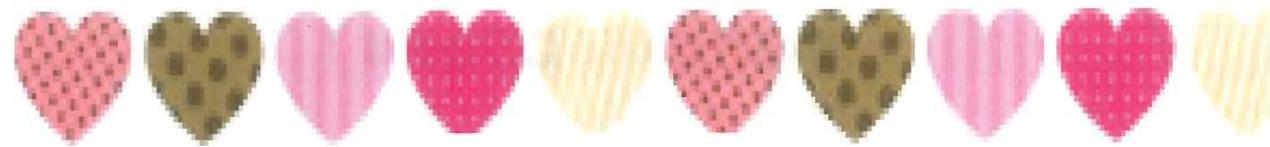
### 工賃評価の見直しについて

ワークホームでは、4か月に一度、利用者さんの工賃を見直しています。作業態度や作業能率などを項目別に評価し直し、時間単価に反映させています。この度、8月から11月までの作業態度等を評価し、12月から3月までの単価を決定させていただきました。その内容については、利用者各自に説明するとともに、保護者の方にも連絡をさせていただいています。

今回の作業評価については、多少のマイナス面があっても時給を下げずに対応することといたしました。納豆販売の収益見込みやGOTOとの財源交渉を踏まえての措置です。まだまだ、財源の確保が十分ではありませんが、今後も、利用者の頑張りが工賃に反映できるよう、施設長としてもがんばらなければならないと思っています。  
(齋藤)

### 保護者企画委員会開催される

1月16日、新年最初の保護者会企画委員会が開催されました。この日は、2月に実施される「1年を振り返る会」の持ち方について話し合わせ、1年間のワークホームの行事等をパワーポイントで振り返る企画にすることが確認されました。また、次年度に向けた役員改選について意見交換を行い、次回には役員改選の大筋を決めることになりました。  
(齋藤)



## 2月の行事予定

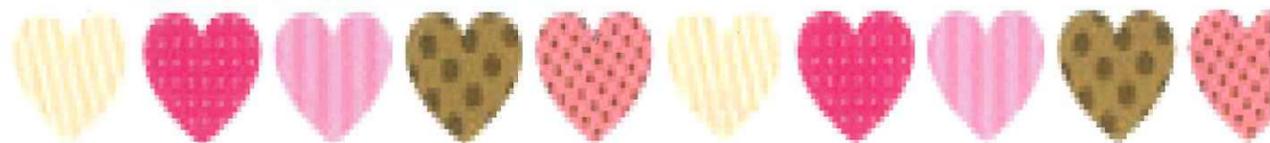
- 2月 3日 (水) サークル活動日
- 2月 10日 (水) 料理クラブ (丸山さん・光宗さん・森崎さん・竹林さん 職員 桂)  
清掃日・工賃支給日
- 2月 14日 (日) レインボーデー (伊集院さん・池上さん・立岩さん・東西さん・灘さん・小南さん・瀬戸内さん 職員 西野・桂)
- 2月 17日 (水) サークル活動日
- 2月 21日 (日) 保護者会「一年を振り返る会」
- 2月 24日 (水) 職員会議

※24日(水)は職員会議で15時終了となります。送迎の必要な方はご注意ください。  
※今回、日曜日開催のレインボーデーについては、振替休日設定します。  
(後日、別紙にてお知らせします。)

### 2月の指定休

- 1班 1・8・15・22・日曜日
- 2班 2・9・16・23・日曜日
- 3班 3・10・17・24・日曜日
- 4班 4・11・18・25・日曜日
- 5班 5・12・19・26・日曜日
- 6班 6・13・20・27・29・日曜日

※6班の休日(年間調整のため)ご注意ください。



## 年始の作業はとても大変！！



昨年から、年末年始にまとまったお休みが取れるようになりました。今年は連続5日間のお休みを取る事が出来ました。その代りに、年が明けると外は洗濯のラックで埋め尽くされ、作業場も作業スペースが無い程です。年始から1週間はお正月気分そっこのけで作業に取り組みます。毎年ですが、膨大な作業量を文句1つ言わずにコツコツと仕上げていく利用者さんを見て、本当にすごいなあと思います。そしてあれだけの作業をこなせるようになった成長を感じています。  
(楠)

今月のワークホームだよりの担当は三輪でした。

## 小旅行でUSJに行きます！

### ☆日程

WH 高砂集合 (8:30) → WH 高砂発 (9:00) → USJ 到着 (10:30) → 記念撮影 (10:45) → 班行動 (11:00) →

集合 (15:30) → USJ 発 (16:00) → WH 高砂着・解散 (17:30)

※集合時間は8:30になっています。

### ☆持ち物

療育手帳、お小遣い (2000円以内)

※療育手帳は当日必ずお持ちください



	利用者メンバー	担当職員
1班	・梅原・永田・瀬戸内・森川・木澤・伊集院	桂
2班	・岸本・小林・小南・灘・森崎・立岩	宮本
3班	・東西・金谷・木本・丸山・大西・常峰	藤本
4班	・今津香苗・古川・田中・本田・玉田	西野
5班	・吉田・稲城・松永・棒谷・西谷・藤野	森澤
6班	・池上・高原・中村・岩西・光宗	松藤
7班	・岡本・増田渚・濱口・増田康孝・梶並	三輪
8班	・玉木・竹林・中山・今津勇三・福田	楠・施設長(補助)

小旅行行事担当：桂、藤本、森澤

## 希望山荘日笠に表札を付けました

このたび、入居者一人ひとりの「にが絵」を入れた表札をワークホームの三輪支援員が作ってくださり、先日、楠支援員が取り付けさせていただきました。表札の取り付け順番は、希望山荘の全員で会議を持ち、年齢や入居年数に関係なくあみだくじで決めました。みんなの「いってきます」「ただいま」を見守る表札です。玄関の雰囲気は少しだけ変わった感じがします。今後、希望山荘日笠におみえの時には、入居者の顔入り表札を、一度じっくりとみて楽しんでください。

(木澤)



## “なっどこちゃん” 教会販売しています(〇) /



ちょっと知られるようになってきた！？大粒納豆“なっどこちゃん”です。

スーパーヤマダ様の生産者直売コーナーに置いていただいているのはご存知の方も多いと思いますが、理事の今津様が作られているときから引き継がせていただいて、毎週日曜日の午前中に加古川カトリック教会で“なっどこちゃん”と“乾燥こんにゃく”を販売させていただいています。

「粒が大きいけど、美味しいわ」「20個ちょうだい。お釣りはとっててくださいね」と有難いお言葉をいただきます。皆様に支えられていると実感しています。ありがとうございます。

現在は、一日8キロの大豆を炊き納豆を作っています。出荷には入念にチェックをしていますが、時々、発酵機の調子で粘りの少ないものが出ているかもしれません。その時は、お手数ですがご連絡お願いいたします。

(西野)

## レインボーデー行ってきました！！

1月17日、浅野さん、岩西さん、岡本さん、木本さん、棒谷さん、丸山さん、光宗さん、吉田さん、楠主任、森澤副主任、宮本の11名で神戸へレインボーデーに行ってきました。昼食は北野にあるカフェでカレーとパスタを食べました。次に三宮にある「トンボ玉ミュージアム」に行ってきました。ここでは、トンボ玉作りを体験しました。ガラス棒を溶かすところから始め、最終的に自分だけのトンボ玉アクセサリを作るというものでした。みなさん、ガラス棒を溶かす際に少し苦戦しながらも真剣に作っていました。そして、自分たちが作ったトンボ玉を使って、キーホルダー、ストラップ、ネックレス等に仕上げていました。この日はとても寒かったですが、みなさんにとって温かい思い出になったのではないかと思います。

【宮本】



作成者：棒谷 高士さん



## 1月の料理クラブ

1月の料理クラブは、西谷さん、松永さん、増田渚さん、古川さん、三輪で参加しました。今年初めての料理クラブということで、先生がお餅を用意してくださいました。つきたてのお餅で餡子餅と丸餅を作りました。初体験の餅揉みでしたが、先生に「上手！！」と褒めていただきました。

さつま芋と鶏肉の揚煮・かぶのかにかまあん・餅入り豚汁・餡子餅とお腹一杯、頂き、みんな楽しい一時を過ごしました。

(三輪)

## 保育実習生の受け入れ！！

1月18日から1月29日まで姫路福祉専門学校からの実習生さん1名を受け入れました。実質10日間の短い間でしたが、ワークホーム高砂で一生懸命働く利用者さんの姿や障害者支援について、作業体験を含めて、実習をしてもらいました。私が保育実習をした学生時代を思い出しながら実習指導をさせていただきました。

実習中に疑問に思ったことや、感じた事を保育士になった時に役立てて欲しいなと思っています。

(森澤)



# 月刊「ワークホームだより」3月号

発行:平成28年 3月 22日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 3月の行事予定

- 3月2日(水) サークル活動
- 3月9日(水) 料理クラブ(金谷さん、光宗さん、森崎さん、竹林さん 職員宮本)  
工賃支給日、清掃日
- 3月16日(水) 職員会議 ※15時で終了となりますので、送迎の必要な方はご注意ください。
- 3月23日(水) 利用者おつかれさん会
- 3月30日(水) 清掃日

### 3月の指定休

- 1班:1・8・15・22・29・日曜日
- 2班:2・9・16・23・30・日曜日
- 3班:3・10・17・24・31・日曜日
- 4班:4・11・18・25・日曜日
- 5班:5・12・19・26・日曜日
- 6班:7・14・21・28・日曜日

### ☆ホームページが完成☆

一昨年からコツコツ作成してきたワークホームのホームページがついに完成し、このたびアップしました。ワークホームの概要や作業やサークルの紹介をしていますので、ぜひご覧いただきたいと思います。写真データの重さなど苦勞した点はたくさんありましたが、みんなの活躍をこれからも発信していきます。

《藤本》

(URL: <http://homepage2.nifty.com/akarinoie/wht/index.html>)

## 保護者会とスクラムを組んで!

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

2月21日、保護者会活動の一年を締めくくる「一年を振り返る会」がワークホームの食堂で開催され、保護者32名と利用者6名、それに職員9名が集い2015年度を振り返りました。パワーポイントでスクリーンに次々と映し出される保護者会行事や利用者の日常写真を観ながら、私は、役員さん達のご苦勞を思うとともに、ワークホームのために時間を割いて集まってくださった保護者の方々に心から感謝の気持ちで一杯になりました。

私が施設長になった3年前の保護者会は、年に一度の総会が唯一の集まる場で、会費を徴収して法人に寄附をすることが活動の中心でした。しかし、就任2年目からは、新たに企画委員を選出して13名の役員さん達が毎月集まり、隔月に全体行事を企画するなど活動も活発に行われるようになりました。何よりも嬉しいのは、集えば保護者さん同士が子どものことや近況などを楽しそうに話している姿が散見され、利用者の休日の過ごし方やグループホームの暮らしについて、一歩進んだ話が出始めていることです。「私の子どもは無理やと思ったけど、グループホームの体験利用をして私も自信がついてきた」とか、「どうやったら休日のヘルパーを使えるのかな?、今度、『あいあむ』(相談事業所)に相談するわ」なんて話を聞くと、利用者の顔が浮かんで来て、本当に嬉しくなってきます。

また、本年度は、保護者会の方々にクリーニング作業について、随分と相談に乗っていただきました。工賃の向上をめざし安全で衛生的な作業環境をつくるために、安杖社長との意見交換もしていただきました。ワークが抱える課題に保護者の方々と一緒に取り組める喜びを感じた一年でした。

あと一か月で新年度を迎えますが、本年度の保護者会活動をステップにして次年度も保護者会としっかりスクラムを組み、保護者と職員とが一丸となり利用者のためのワークホームを創り上げていきたいと思っています。

齋藤施設長の現状と課題についてのお話



パワーポイントで1年の振り返り



職員の1年間の想い



## 強度行動障害支援者養成研修(実践研修)に参加して

2月3日、4日の2日間、県立総合リハビリテーションセンターにおいて研修を受けさせていただきました。この研修は、1年前に2日間の基礎研修を受け、今回は実践研修でした。私はこの研修を通して多くの事を考えさせられました。特に支援者として利用者さん1人1人の障害特性を理解し、個人に応じた適切なタイミングで支援する事の大切さを知りました。そして専門職としての知識と「気づき」が自分として不足していることを痛感しました。

これからも日々、利用者さん1人1人を見て、その人に合った支援ができるようになりたいと思った研修でした。

《楠》

## 《レインボーデー》



2月14日(日)バレンタインデーに、池上さん

灘さん・小南さん・伊集院さん・東西さん・立岩さんと桂・西野の8人で姫路の新しい映画館“テラッソ”と姫路城周辺に行ってきました。前日からの春の嵐で強風・大雨という心配な天気でした。(桂支援員が雨男ではないかと言うジンクスもあったんです)しかし、日頃の行いが良いメンバーだったために“晴れ”しました(\*^^)v

「信長協奏曲」という小栗 旬さん主演の映画を楽しみました。ちょっと怖い場面もありましたが、“かっこいい”映画でした。姫路城の近くに行ったときだけ小雨が降りだし残念でしたが、喫茶店でお茶したり、ゆっくり過ごせた一日でした。 《西野》



## 歯磨き指導が行われました！！



1月25日26日に加古川歯科保健センターの歯科衛生士の方々が来られて、利用者さんの歯磨きの仕方や歯の状態を見ていただきました。口の中に歯垢に反応するピンクの液体を塗り、日頃上手く磨けていないところを教えていただきました。ピンクに染まった自分の歯を鏡で見ながら丁寧にみなさん歯を磨いていました。ピカピカになった自分の歯をみてみなさん嬉しそうにされていました。これからも丁寧に歯磨きを行ってくださいね！ 《森澤》



## 《料理クラブ》

2月10日に料理クラブに行ってきました。

メンバーは岸本さん、西谷さん、森川さん、本田さん桂です。今回は2月という事もあって、節分やバレンタインを意識して、巻き寿司やチョコレートを使ったデザートを作りました。自分たちで作る料理は、お弁当と違って、特別おいしく感じました。 《桂》



《桂》



## おめでとう 小南さん！



2月16日兵庫県公館において小南政英さんが、「平成27年度兵庫県障害者スポーツ協会表彰」を授与されました。今回の賞は昨年10月に開催された「第15回全国障害者スポーツ大会」800mで準優勝に輝きそのことが評価されたものです。今度は、パラリンピック目指してみんなでエールをおくることにしています。 《松藤》

《松藤》



## 小旅行 in USJ



### 1班 梅原さん・永田さん・森川さん

瀬戸内さん・木澤さん・伊集院さん 引率：桂  
今回1班は、色んなキャラクターと一緒に写真を撮りました。シュレックやチャーリー・ブラウン、ピンクパンサーなど、どのキャラクターも可愛くて、みんな喜んでいました。



### 3班 東西さん・金谷さん

木本さん・丸山さん・大西さん  
常峰さん 引率：藤本  
3班はメリーゴーランドやコーヒーカップなどに乗りました。激しいアトラクション等が苦手な方が多くいましたが、「USJってこんな楽しみ方があるんだな」と感じてもらえるようにキャラクターと写真を撮ったりお土産を選んだりしました。みなさん楽しんでもらえたと思います。

### 2班 岸本さん・小林さん・小南さん・灘さん・森崎さん・立岩さん

引率：宮本

今回はUSJの人気アトラクションである「スパイダーマン」「ジョーズ」「バックトゥザフューチャー」に乗りました。途中、美味しい昼食を食べたり、おやつにワッフルを食べたり、お土産を悩みながら購入したり、最後集合時間ギリギリになりみんなで走り良い思い出になりました。



### 4班 今津香苗さん・古川さん

田中さん・玉田さん 引率：西野  
USJに到着後、セサミストリートのエルモたちに会い写真を撮りました。少し早い昼食で“メルズ・フィフティーズバーガーセット”という期間限定のBIGなバーガーにかぶりつき完食！お土産選びも可愛いものを買っておられました。ゆったりと楽しいひと時でした。

### 5班 吉田さん・稲城さん

松永さん・棒谷さん・西谷さん  
藤野さん 引率：森澤  
事前に絶叫系のアトラクションが好きと聞いていましたが、森澤が「スパイダーマン行きましょう」というと数人が「怖い...。(笑)予定は変更して、ジョーズやウォーターワールド等に行き、みなさんと楽しい時間を過ごすことができました。



### 6班 池上さん・高原さん・中村さん

岩西さん・光宗さん 引率：松藤  
食事は、6人分の大きなプレート料理があったので、皆で楽しく分け合い食べました。ジョーズでは全員でサメの迫力に驚き、「こわかったー」「たのしかったー」と笑いあいました。ウォーターワールドでは前の方の席に座ったため、水しぶきがかかりましたがそれも楽しみだと伝えると「なるほどー」と頷いていました。

### 7班 岡本さん・増田渚さん

濱口さん・増田康孝さん・梶並さん  
引率：三輪  
ワンダーランドを中心に楽しみました。フライングスヌーピーのドキドキ感、ハローキティスタジオのモデル仕様の写真撮影でわくわく、ミニオンズのランチセットはお腹いっぱいになりキャラクターのハンバーガーやドリアをいただきました。メリーゴーランドも面白かったよ

### 8班 玉木さん・竹林さん

中山さん・今津勇三さん  
福田さん 引率：楠  
タミーネターを体験しました。コーヒーカップにも乗りました。おやつにはポップコーンを買ってみんなで分け合いながら食べました。一番楽しんだのは、お土産を買う時だったでしょうか。みんな思い思いに好きなものを買う事が出来ました。



# 月刊「ワークホームだより」4月号

発行:平成28年3月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 現場が見える施設長であり続けること！ —新年度への誓い—

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

春の爽やかな風が吹き始め、新年度を迎えました。職員と職員チームを育てながら施設改革に取り組み始めて丸三年、この間、風通しの良い施設風土を作り、職員をクリーニング作業員から利用者のための支援員に育て、チームの団結を構築するのに必死で取り組んできましたが、本年度は、この成果が問われる年だと思っています。

専門性に裏打ちされた高度な利用者支援、GOTOとの対等な関係づくり、納豆作業の充実、保護者との信頼関係の深化、どの課題をとっても職員一人ひとりの成長とチームの団結力がなければ達成できないものばかりです。本物の支援員に育ってきているか、本物の職員チームが出来ているか。この一年は、このことが試されるのだと思います。

しかし、心配はあまりしていません。何故なら職員と利用者さんと保護者さんを信頼し、自分の信念を曲げずに今の歩みを進めることで、課題の達成は成されると考えているからです。その為には、私自身が、「現場」を大切に、利用者さんにとって最善とは何かを常に思考の中心に据え続ける努力を怠らないことこそが、何よりも大切だと自分に言い聞かせています。みんなで考えて私が最終決断を行い、責任をとるという基本姿勢こそが、責任ある施設長の役割であると肝に銘じておきたいと思います。

折しも「障がい者差別解消法」が4月から施行されます。耳慣れない「合理的配慮」という言葉が飛び交えば飛び交うほど、何かとても難しい法律に聞こえてしまうのは私だけでしょうか。とりあえず、自分の中にある「障がい者差別意識」を点検するところから始めたいと思います。一人ひとりの人間が社会を作っている、その中には、多様な人がいるのだということ、その当たり前のことを意識しながら、分け隔てのない社会をつくるための役割をワークホームも担っていきたいと思います。

新しい年度の始まりは、春の訪れとともにバイオリズムが崩れがちになる危険な季節でもあります。心を引き締めて、新たな歩みを一歩踏み出したいと思います。本年度も、関係各位のご協力をよろしく願います。

## 保護者企画委員会が開催されました！

3月12日(土)ワークホーム会議室において保護者企画委員会が開催されました。今回の会議では、次年度事業計画の検討と役員改選に向けての話し合いが行われました。

事業計画については、本年度の内容を一部見直し、一人でも多くの会員が参加できる事業にすることが確認されました。また、次期役員については、会長、副会長については再任の方向で、会計については金谷さんと稲城さんをお願いする方向で調整が進んでいます。企画委員については、一部の委員を除いて再任の方向で、また、保護者会の事務をスムーズに進めるために、新たに事務担当者を置いてはとの提案がなされ、常峰さんをお願いする方向で調整が進んでいます。なお、次期役員については、5月の保護者会総会(5月22日《日曜》開催予定)で諮られ正式に決定されることとなっています。次期役員等でお手伝いして頂ける方がありましたら、藤野会長までご連絡をお願いします。【齋藤】

## 三者懇談会が開催されました！

2月17日から3月7日にかけて恒例の三者懇談会を開催し、利用者さんの意思を確認するとともに、ご家族の意向も踏まえた個別支援計画の見直しを行いました。この懇談会は、利用者さんのご家庭での様子やご家族の近況などをお聞かせいただき、ワークホームとしてどのような支援を行えばよいのかを考える良き機会となっています。年々ご家族との信頼関係が深くなり、30分の懇談時間が少し伸びることもありました。利用者さんの家で見せる顔とワークホームで見せる顔の違いなども知る事ができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。ご家族、関係者の方には、お忙しい中、ワークホームにお越しいただき本当にありがとうございました。【齋藤】

## 4月行事予定

4月4日(月)	納豆生産者直売(スーパーYAMADA 青山店)
4月6日(水)	お花見会
4月13日(水)	工賃支給日・一時金支給日・清掃日
4月16日(土)	保護者会役員会・企画委員会
4月20日(水)	料理クラブ(池上さん・小林さん・中村さん・古川さん) サークル活動
4月27日(水)	作業15時終わり(お迎えが必要な方は時間にご注意下さい)

### 4月の指定休

1班:1・8・15・22・29・日曜日、2班:2・9・16・23・30・日曜日  
3班:4・11・18・25・日曜日、4班:5・12・19・26・日曜日  
5班:6・13・20・27・日曜日、6班:7・14・21・28・日曜日、7班:土・日曜日  
※今月より、担当職員、作業班・休日班の一部変更があります(別紙をご確認下さい)。

## 播淡職員代表者会

### ～スポーツ委員会委員長を終えて～



毎年6月に加古川陸上競技場で「ばんたん親善運動会」が1000人規模で開催されていますがご存知ですか？WHの皆さんも楽しみにされている行事の一つです。この運動会を運営するのが「播淡地区職員代表者会」(加盟施設は70事業所)の4つの委員会の中の「スポーツ委員会」です。22人の委員が3回～4回の会議を重ね準備するのですが、昨年度は委員長を任せていただきました。一つの大きな行事をまとめ上げる大変さもありますが、短い期間の中に仲間意識が芽生えチームとなって支えてもらっているのです。有り難い出会いに感謝しています。【西野】

## 虐待防止法の研修会に参加して

昨年、マスコミに大きく取り上げられた山口県の事業所で起こった虐待のニュースは、記憶に新しいところです。虐待防止法が施行され「虐待」への意識は高まっていますが、①「虐待」というのはどのようなことを示しているのか。②「虐待」を認識し通報する義務を持っているのか。職員間で十分考えていくことが大切です。

一番大事なことは、「虐待防止法」は虐待を防ぐための法律であるということです。山口県のような犯罪になるまで、なぜ止められなかったのか。①人を大切にすること。②職員同士のチームワークを培い、何でも言える風土づくり。③些細なことでも第三者が「これは虐待だ」と感じれば虐待になるという、客観的に自分を見つめる目が重要です。

虐待を見つけ通報するための法律でなく、防ぐための法律だということを肝に銘じ、風通しの良い雰囲気づくりに努めていきます。【西野】



## おつかれさん会が行われました！

3月23日に1年間のおつかれさん会が行われました。ケーキと飲み物を美味しく頂きながら、パワーポイントで写真を見て1年間の作業、行事、サークル等の振り返りを行いました。

今回は1年間の〇〇賞と称し、梅原さん・藤野さん・中山さんの3名の表彰を行いました。梅原さんは自身の役割をしっかりと行ってくれたこと、藤野さんは休日に1人でディズニーランドへ行ったこと、中山さんは最高齢ながら作業を頑張っておられることに対する表彰状の授与式でした。1年間本当にお疲れ様でした。来年度も頑張りますよ！！【森澤】



## 3月料理クラブ



3月9日、金谷さん、丸山さん、光宗さん、森崎さん、宮本の5名で料理クラブに行ってきました。今回のメニューは「ひな寿司・野菜たっぷり餃子・きゅうりとナムルス・みぞれ汁・いちご大福」でした。一生懸命に大根おろしをつくってくれた金谷さん、上手に野菜を細かく切ってくれた丸山さん、疲れながらも最後まで餃子の皮に具を入れてくれた光宗さん、いちご大福をきれいな丸型に仕上げてくれた森崎さん、みなさん楽しんで料理されていました。そして、みなさん残すことなく完食していました。やはり、自分たちでつくる料理は美味しいんですね！！【宮本】



## 各職員一年の振り返りと新年度への抱負

今月から平成28年度！！新しい時代の幕開けとなりました。そこで、各職員に27年度を振り返り、新年度の抱負を語ってもらいました！！

昔、幼稚園で勤めていたころから、自然と一年を振り返ってみることが癖になっています。WHの皆さんも（WHの雰囲気も）年々変わってきていますし、私も皆さんも年は重ねていますが「親離れ」されてこられた方が増えているように思います。3年前、ある保護者の方が、「GHに入っている二人の子供が帰省しないようになった。淋しいけど“親離れ”したんだと思う」「親は、いつまでも生きていないんだから、子供に捨てられる親にならんとあかん」と話されたのを覚えています。

GHを体験入所したいと希望される方が多くなってきました。順番待ちです。みなさんの成長に、私たちも負けなよう応援していきたいと思っています（\*^^）v【西野 浩美】

今年度はWHとオリーブの家との兼務という形でお仕事させていただきました。その中で感じたのは「暮らしの充実」というのは、簡単そうでとても難しいということでした。「本当にこのやり方なのか」と悩んだのを思い出します。実際、何をしたのかと言えば、一緒に食事をしたり、洗濯をしたり、掃除をしたり、休日はお出かけをしたりというようにことでした。“一緒”に何かをする中で利用者さんとの距離が縮まり、少しずつ、オリーブの家がみなさんにとっての「家庭」となっていったのかなと今はそう思います。家庭の暮らしが充実していれば、仕事も充実できる、また、その逆も言えます。この経験を通して、WHと家庭を一体で考えるようになりました。この視点を大事にして、今後も頑張っていきたいと思っています。【宮本 翔】

今年一年を振り返って、「働く」という事に重きを置き取り組んできた一年でしたが、形だけは何となくできたように思っています。そしてようやくWHは、スタート地点に立つことができたのではないかと考えています。来年度は働くという事を軸に、充実した日々が送れるようなそんな施設にしていきたいと思っています。【楠 英充】



今年度は、いろんな業務の担当をさせて頂く事が多く、やりがいのある1年でした。その中でも、小旅行の担当が1番印象に残っていて、みんなと一緒にUSJに行けた事、無事WHに帰って来れた事、正直終わった時はホッとしました。

今回の経験を自信に変えて、来年度はどんなことにもチャレンジして、楽しいWH生活を送れるようにしたいです。【桂 也人】

この一年は自分にとって学ぶべき事が多かった年だったと思います。作業内容を覚える事や、利用者との関わり方など、日々新しいことを学び考えていました。四月からもまた新しく学ぶべき事を学び、支援の力としていきたいと思っています。【松藤 真典】



この1年を振り返り思う事は、利用者さんとの仲を深められた1年だったということです。たくさんの利用者さんが、困った時には「どうしたらいい？」と聞きに来てくれました。求められることはすごく嬉しく、利用者さんが楽しく作業できる為にはどのような支援や声掛けをしていけば良いのかとも考えました。そして1番心がけた事は笑顔で接するという事です。私自信が笑顔で心がけるようになり変わった事は、利用者さんも私に笑顔で接してくれるようになったということです。利用者の皆さんが私に笑顔で関わってくれた事は、私の宝物になりました。【森澤 彩乃】

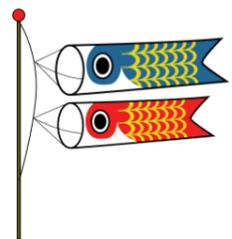
27年度はWHに来て3年目。支援はもちろん、学習会担当やホームページ担当などやることができました。さらに今年の初めからグループホームの支援員も兼務しています。これからも自分の幅を広げられるよう、自信を深めて支援と業務にあたりたいと思います。

【藤本 真裕】

ワークホームに来て5ヶ月。作業に慣れて、利用者さんともいろいろな話ができるようになってきました。しっかり支援が出来るように頑張りたいと思います。【三輪 明子】

# 月刊「ワークホームだより」5月号

発行：平成28年4月25日 発行者：ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 就労支援と「暮らしの安定」



ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

ワークホームは、働くことを生活の柱に据えた自立を目指す「就労支援事業所」である。したがって、職員は、利用者がしっかりと働けるように支援することを意識している。「どのように支援すれば作業がこなせるようになるのか」或いは、「どのような工夫や声かけをすれば作業への集中力を高めることができるのか」などを研究しながら作業支援に取り組んでいる。

ところが最近になって、就労をしっかりと支えるためには、彼らの生活を把握しなければならないと強く思うようになってきた。当然のことではあるが、働くためにはまずは健康であること、暮らしに対する不安がないこと、それらを含めて生活が安定していることが必要なのである。しかし、こうした「暮らしの安定」とでもいうべき条件に危うさをもっている利用者が少なからずいることがわかってきた。

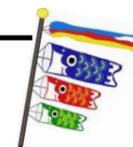
ワークホームに通ってくる利用者の多くは、自宅を生活の場としている。しかし、10人程度はグループホームを生活拠点にしていて、世話人さんの援助を受けながら暮らしている。中には、一人暮らしの利用者さんもいて、食事は毎日がお総菜や弁当で済ませているケースもある。こうした一人暮らしのケースでは、健康管理が難しく、好きな物を好きな分だけ食べて健康を害している。体重は増え高血圧で血糖値も高く生活習慣病そのものなのである。加えて、季節感のある衣服調整ができなかったり、タイミング良く散髪に行けなかったり、入浴などの身体衛生保持に問題があったりする。こうした問題が見えてくると、本人だけでは健康管理が難しいとの現実にもぶち当たってしまうのである。

私がワークホームの施設長になった当初は、クリーニング作業の課題に翻弄され、利用者一人ひとりのこうした生活課題にまで視野が持てなかったし、「ここは就労支援の場だから、生活課題には踏み込まない」ことを原則にしていた。ところが、職員の就労支援力が高まってくると、生活課題もよく見えるようになり、「このまま放置できない」との機運が職員間でも高まってきたのである。

現在ワークホームでは、一人暮らしの利用者1名と他法人のグループホームに居住する利用者1名の健康管理に直接関わるようにしている。具体的には、病院への付き添い、毎日の血圧測定、健康に配慮した食事の提供、衣類の管理などである。自宅から通われている利用者については、保護者の方にお問い合わせできるとしても、一人暮らしやそれに近い人には、やはり誰かがアドバイスや直接的な援助をしなければならないと私は考えている。「就労支援事業所の役割ですか？」と問われたら、明確に「違いますよね！」と応えたい。しかし、「じゃあ、彼らは自分の健康を自分で管理できますか？」とも問いたいし、「誰が彼らを守るのか？」とも問いたい。「問題があることを知っていて、知らないふりはできない！」今は、そんな心境である。

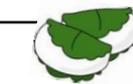
## 5月行事予定

5月4日 (水)	サークル活動
5月9日 (月)	レインボーデー (小林、増田浩、岩西、濱口、岡本)
5月11日 (水)	工賃支給日・清掃日
5月16日 (月)	スーパーヤマダ青山店試食販売
5月18日 (水)	サークル活動
5月25日 (水)	作業 15時終わり (お迎えが必要な方は時間にご注意下さい)
5月27日 (金)	ぼんたん運動会 (岩西、大西、光宗、高原、増田浩、森川)
5月28日 (土)	のじぎくスポーツ大会 (丸山、浅野)



### 5月の指定休

1班：7・14・21・28・30・日曜日、2班：2・9・16・23・31・日曜日  
3班：3・10・17・24・日曜日、4班：4・11・18・25・日曜日  
5班：5・12・19・26・日曜日、6班：6・13・20・27・日曜日、7班：土・日曜日



## 作業シャツが新しくなりました！！

4月から作業用シャツが新しくなりました。ネイビー色のシャツにオレンジ色で“WORK HOME”のロゴがプリントされています。4月中は長袖、5月から半袖シャツに衣替えをする予定です。洗濯乾燥は、WHで管理しています。【三輪】



## 保護者役員会・企画委員会が開催されました！

4月16日、保護者役員会・企画委員会が開催されました。今回は、5月に開催される保護者会総会に向けての準備で、平成28年度事業計画(案)や予算(案)の検討を行いました。また、新役員等についても話し合わせ、新たに企画委員として「瀬戸内さん」「常峰さん」「光宗さん」に入っていただき、常峰さんには会計として本部役員に就任していただくことを確認しました。

### 平成28年度保護者会総会についてのお知らせ

日時：平成28年5月22日 10:30～  
場所：ワークホーム高砂 食堂  
内容：平成27年度事業報告・決算、役員改選、平成28年度事業計画・予算の審議など

## ♡なっところちゃん通信♡

### “スーパーYamada青山店”初の試食販売！

4月4日の月曜日、初めて青山店の試食販売に行かせていただきました。月曜日は「全品一割引き」もあって、さらにお客様の多い日です。試食販売ベテランの増田君、初めての三輪支援員、慣れてるはずの西野の三人で伺いましたが、少し緊張気味の私たち。でも、商品を並べる傍から買っていただくお客様もあり、少し気持ちも和らいで開始しました。次々と買ってくださり「いつも食べてるよ」「美味しいね」と言う生のご意見を聞くことができました。

次回5月16日(月)も青山店で試食販売をさせていただく予定です。(西野)



### お花見会に行ってきました！！

4月6日、15時から天川東公園までお花見会に行ってきました。当日の天気予報は曇り。雨が降らないか心配でしたが、みなさんの日頃の行いがよかったおかげで無事実施することができました。WHから公園まで歩いて、公園内で桜を見ながら、どら焼き(季節は関係ないですが)を食べました。

「桜きれいな〜」「どら焼き美味しい〜」等の声を聞くことができました。みなさん、のんびりと楽しい時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。今後もこういった「季節」を感じることができる行事を増やしていきたいですね。

(宮本)



## 新人紹介

今年度から新しく6名の方がワークホームの職員としてやってきました。ここで6名の方の簡単なお紹介をします。

- |       |               |                   |
|-------|---------------|-------------------|
| 1、名前  | 3、趣味          | 5、座右の銘            |
| 2、血液型 | 4、休日の過ごし方左右の銘 | 6、利用者、保護者さんに向けて一言 |
- \*イラストは職員の好きな食べ物



- 1、中右祐企 (なかう ゆうき)
- 2、O型
- 3、ボルタリング
- 4、スポーツをする
- 5、無功德
- 6、ワークホームに一員として頑張ります。よろしくお願いします。



- 1、大谷彩花 (おおたに あやか)
- 2、A型
- 3、ドライブ
- 4、遠出をする
- 5、我道に行く
- 6、わからないことだらけなんです、一生懸命がんばりたいと思いますのでよろしくお願いします。



- 1、今井唯衣 (いまい ゆい)
- 2、B型
- 3、旅行、ゲーム
- 4、連休に旅行に行きます。
- 5、失敗も数年経てば笑い話
- 6、何事もチャレンジしていきたいです。よろしくお願いします。



- 1、岡田美咲 (おかだ みさき)
- 2、A型
- 3、夜景を見る事
- 4、体を動かす
- 5、為せば成る、為さねば成らぬ何事も
- 6、これからワークホームの職員として精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



- 1、小池美来 (こいけ みらい)
- 2、A型
- 3、旅行、料理
- 4、買い物、食べ物
- 5、一期一会
- 6、支援員としてサポートできる事はしっかりサポートし、一緒に楽しむ時は楽しめる環境が作れるよう努力していくのでよろしくお願いいたします。



- 1、石井健太 (いしい けんた)
- 2、B型
- 3、アニメ鑑賞、ゲーム
- 4、ゲームで汗を流す
- 5、最強の敵は自分
- 6、グループホームでの経験をワークホームでの支援に活かせたらと思います。



# 月刊「ワークホームだより」6月号

発行:平成28年5月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 「庵」(障害者支援施設)を一緒に見に行きましょう!

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

5月22日(日)、平成28年度保護者会総会が開催され新しい役員の選出や事業計画などが決定されました。本年度は27名(出席率65%)の参加でした。この数字が高いのか低いのかは判りませんが、出席者の顔ぶれが固定しつつあることが気になりました。今後のワークホームの運営を考えると、広く保護者の意見を集約していただく場として、やはり出席率は100%であって欲しいと賛沢な想いを抱いています。

ところで、本年度は9月と11月に保護者研修会を開催することが決まりました。昨年度も保護者研修会が開催され、法人あかりの家の歴史や事業展開について三原園長にお話しをしていただきました。本年度の研修会については、前年度から保護者企画委員会において検討が進められ、先進施設の見学をすることになりました。「訪問先については園長に任せる」とのお話がありましたので、先日、京都府京田辺市にある「社会福祉法人ライフサポート協会」に連絡を取り、訪問・見学をさせていただくことについて快諾していただきました。日程は、9月18日(日曜)です。後日、保護者会から案内が通知されますので、保護者の方は是非、その日を空けておいてください。

ところで、「社会福祉法人ライフサポート協会」は、障害者支援施設「庵」が有名です。大団体の支援形態ではなく、グループホームに近い形式の建物と施設運営を10年以上前から進めています。グループホーム「わくわく」やリネン作業などを行う「工房グリーンフィールド」、障害者就労事業所であるフランスレストラン「あんじゅ」など、多様な事業を展開しています。また、発達障害者山城南圏域支援センターなども有していて自閉症・発達障害者への支援も熱心に取り組んでおられます。見学会は、レストラン「あんじゅ」で昼食をとりながら法人の説明も行っていただけるよう、先日、オーナーの樋口さんと打ち合わせも済ませています。まだ少し先の話ですが、現在のワークホームと将来の利用者を考えるうえで、より多くの保護者の方の参加をお願いします。

平成28年度保護者会役員

役職	氏名
会長・企画委員	藤野 洋一
副会長 企画委員	増田 健治
会計・企画委員	西谷 佳代子 稲城 薫 常峰 真紀子
会計監査 企画委員	金谷 福子 濱口 咲子
企画委員	伊集院 敬子 福田 日登美 永田 入江 池上 たか子 東西 芳美 中村 武義 瀬戸内 秀夫 光宗 千佳子

### 《保護者会総会 報告》

5月22日、ワークホーム高砂において、会員27名(委任状12名は別)の参加を得て平成28年度総会を開催し、全ての議案が原案どおり承認されました。なお、新役員は任期2年で右表のとおりです。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

(ワークホーム高砂保護者会長 藤野 洋一)



6月1日 (水)	サークル活動
6月6日 (月)	レインボーデー(灘、瀬戸内、稲城、森崎、常峰、木本)
6月8日 (水)	工賃支給日・清掃日 料理クラブ(丸山、永田、森川、金谷)
6月15日 (水)	サークル活動
6月19日 (日)	姫路福祉保育専門学校学園祭にて納豆販売 保護者環境整備
6月20日 (月)	スーパーヤマダ青山店試食販売
6月22日 (水)	作業15時終わり(お迎えが必要な方は時間にご注意ください)
6月29日 (水)	スーパーヤマダ阿弥陀店試食販売 避難訓練(お迎えの方は16時でお願いします。)
<b>6月の指定休</b>	
1班:6・13・20・27・日曜日、2班:7・14・21・28・日曜日	
3班:1・8・15・22・29・日曜日、4班:2・9・16・23・30・日曜日	
5班:3・10・17・24・日曜日、6班:4・11・18・25・日曜日、7班:土・日曜日	



### お知らせ

- 6月11日(土曜日)は納豆班の保護者参観日になっています。その為、6月14日(火曜日)は納豆班はお休みとなります。
- 6月19日(日曜日)は保護者環境整備となっています。詳細につきましては、後日お知らせいたします。ご協力をお願いします。
- 6月29日(水曜日)に避難訓練を実施します。開始時間15時15分、終了予定時間16時を予定していますのでお迎えの方は、16時でお願いします。

### 井野先生、いつもありがとうございます

～囑託医による医務指導～

ワークホームでは、月に一度、囑託医である井野先生(井野病院長、法人あかりの家理事)をお招きし、医務指導を行っていただいています。内容としては、利用者さんの健康状態の確認、作業現場の環境確認を行っていただいています。井野先生からは、「作業場の風通しがよくなっており、作業場自体もきれいになってきている」とのありがたいお話もいただくようになりました。今後も利用者さん、職員共により良い環境での作業ができるよう日々考えていきたいと思ひます。



〈宮本〉

今月の担当は中右祐企でした

# 新利用者さん紹介

4月1日から、新しく仲間が増えましたのでご紹介します。

**名前** : 大野 寛貴 (おおの ひろき)

**年齢** : 33歳

**趣味** : 読書。太宰治の小説を読んでいます。

**好きな食べ物** : 鶏の照り焼き

**ワークホームについて** : みんなと会話するのが楽しい。

**今後の目標** : 将来的に就職できるようにワークホームでしっかりと頑張りたいです。



## ウォーキング

平成26年度の途中から、生活習慣病の予防や体力をつける事を目的として昼休みに15分程度のウォーキングを行っています。

開始当初は2人だけで行っていましたが、「私もやりたい!」という声があがるようになり、現在では、約12名の利用者で行っています。 (藤本)



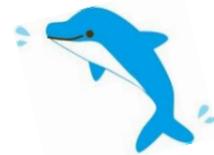
## ~料理クラブ~



4月26日と5月18日に料理クラブがありました。

4月の料理クラブは、「血糖値を上げにくくする食事」がテーマで、麦ご飯や鯛の梅風味、春菊としめじのからし和えなど、季節の食材を使ったメニューに池上さん、小林さん、古川さんが挑戦しました。献立メニューとは別に、料理の先生が鯛のアラでアラ汁を作ってください、利用者さんも職員もお腹いっぱい大満足の一時でした。(西野、岡田)

5月の料理クラブは、「鮭のホイル焼き」「ほうれん草と納豆の和え物」「大根のどろみスープ」「手綱寿司」「いちごゼリー」に挑戦しました。利用者は、立岩さん、灘さん、今津勇三さん、田中さんの男性4名で、魚橋先生や原先生の指導を受けながら、とまどいながらも楽しく料理づくりに挑戦しました。私は初めての料理クラブでしたが、作業時とは違う利用者さんの表情を見ることができ、とても貴重な時間をすごすことができました。(今井)



# 海遊館へGO!!



今年度最初のレインボーデーは海遊館に行ってきました。メンバーは小林さん、増田渚さん、岩西さん、濱口さん、岡本さんで職員は大谷、桂でした。

今回、初めてジンベイザメを見る方が多く、みなさん想像以上の大きさに驚くばかりでした。また、サメに触れ合えるコーナーもあり、意外にもみなさん積極的にサメに触って海遊館を満喫されていました。ちなみに職員の桂は怖くて触れませんでした。(笑)



## 今年度もサークル活動が始まりました!!

ワークホームでは、月2回、水曜日の15:00~16:30までの時間をつかってサークル活動を行っています。作業とは違う場面での「充実」に繋がたいと思っています。今年度については、スポーツ、写真、園芸に加えて、図工サークルを創設しました。メンバーについても、利用者さんから希望を募り、新たな体制での活動をスタートしました! (宮本)

### 写真サークル

今年度の写真サークルは、四季折々の風景や街並みを写真に収め、写真を通じて季節を感じられたらと思っています。また、風景や景色だけではなく、影や道具を使ってオモシロ写真などの撮影にもチャレンジしていきたいです。

目標として、1年の終わりには、自分が撮ったベストショットを1枚選び、それを展示できたらと思います。

(桂)



### スポーツサークル

現在スポーツサークルでは、メンバーにのじぎくスポーツ大会の参加者もいるため、全員でランニングをしたり、ストレッチを行ったりして基礎体力作りに取り組んでいます。6月からは、大縄跳びに挑戦しようと思っています。初めは笛に合わせて飛ぶことから始め、目標は「3か月で10回!」みんなで息を合わせ、他人を意識し、一つの事を全員でやる事が最大の目標です。(楠)



### 図工サークル

4月から新しく始まったサークルです。「ワークホームの壁面を季節ごとに飾る、メッセージカード等の制作する」事を活動の軸にして「作る楽しみ・見てもらう楽しみ」をワクワク感じて欲しいと思っています。

11人の部員さん!!がんばりましょう♡ (三輪)



### 園芸サークル

“育てる喜びを知る” スプラウトって知っていますか? カイワレ大根・豆苗・アルファルファ・レッドキャベツを水栽培中です。日々の成長を楽しみながら、大きくなったら食べられる…こんな喜びや、花壇をきれいにしたり、野菜を育てたりと色々考えています。みんなでワイワイにぎやかで楽しいサークルです。(西野)



# 月刊「ワークホームだより」7月号

発行:平成28年6月27日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

## 「部屋の鍵」

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

先日、鳥取市の知的障害者施設で職員が入所する3人の個室に外側から鍵をかけ、1日6時間半から14時間にわたって出入りできない状態にしていたとして、鳥取県が虐待にあたると認定したとの報道があった。施設側は「3人が暴力をふるったり、ほかの入所者の部屋に無断で入ったりしたため、家族の同意を得たうえで技能訓練などの時間を除き鍵をかけるようになった」と説明した。

この報道を聞いたとき、「オリーブの家」の設計にあたり居室に鍵を付けるかどうかを迷ったことを思い出した。「オリーブの家」の居室には内側から施錠できる鍵があり、「希望山荘日笠」の居室には鍵がない。希望山荘の家主である今津さんに聞いたら、「夜間などの緊急時に鍵がかかっていると逃げ遅れるでしょ！だから、鍵はつけなかったのよ」と教えてくれた。なるほど、一理あるなと思った。しかし、オリーブの家の居室には鍵を設置した。それは、鳥取市の施設と全く正反対の理由による。利用者が無断で他の利用者の部屋に入るのを防ぐためである。オリーブの家は部屋の内側から鍵がかかる構造。だから、他者を自分の部屋に入れたくない時には内側から鍵をかけプライバシーを守れる構造になっている。たぶん今回の鳥取市の施設は、利用者自らが鍵を操作することはできず、鍵は利用者を居室内で「管理」し閉じ込めるための道具として機能していたのだと思う。正に「牢屋」と同じだったのだから、虐待認定は当然だと思う。

ところで、今津さんが言うように利用者の命を守る視点から鍵は不要との判断があってもいいのだと思う。大事なものは何を優先するかということ。そして、その道具を使いこなす職員がちゃんとその意味を理解しているかということ。「鍵」の問題なのではなくて、職員の意識の問題なのだと思う。ちなみに、オリーブの居室の鍵は、外側から職員がマスターキーで開錠できる構造になっている。だから、職員は利用者の居室に無断で入ることができる。いざという時のためではあるが、利用者のプライバシーを侵害する恐れもあるのだ。「鍵」の議論は尽きないけれど、職員の意識こそが解決の「鍵」であることは間違いない。改めて職員の意識改革と職員教育の必要を考えさせられる出来事だった。

## 保護者参観に31家族が参加

保護者会との共催行事である「保護者参観」が、6月7日、9日、10日、11日の4日間開催されました。

今年で3回目となるこの行事は、利用者の方の実際の作業場を保護者の方に見ていただきワークでたくましく働く利用者を知っていただくとともに、作業環境などについて保護者の意見をお聞かせいただく場として開催しています。今年は、31家族36名の保護者の方が見えになり、短い時間でしたが率直な意見交換をさせていただきました。【齋藤】



## 保護者会清掃

6月19日、保護者会の方に清掃活動をしていただきました。当日はあいにくの空模様でしたが、保護者様23名、利用者さん8名の計31名の方にご参加いただきました。屋外では、合羽を着て草引きをしてくださり、屋内では工場内の清掃作業と停滞していたタオル畳の作業もお手伝いいただきました。

建物の周りもすっきりと綺麗になり、また、屋内においてはお子さんと一緒にタオルの作業をしてもらい、いい体験の場であったと思います。また来月17日(日)に予定していますのでご協力をお願いします。今回参加の皆様方ありがとうございました。【楠】



## 7月行事予定

- 7月1日(金) 健康診断13:45~
- 7月6日(水) サークル活動
- 7月13日(水) 工賃支給日・清掃日  
レインボーデー(中村 永田 棒谷 梅原 西谷 森川)
- 7月17日(日) 保護者環境整備
- 7月18日(月) スーパーヤマダ青山店試食販売
- 7月20日(水) サークル活動
- 7月27日(水) 作業15時終わり(お迎えが必要な方は時間にご注意ください)  
料理クラブ(棒谷 岸本 東西 高原)

## お知らせ

- ① 7月1日(金曜日)は健康診断を実施いたします。詳細につきましては後日お知らせいたしますが、公休日の方は、その時間だけお越しください。
- ② 7月17日(日曜日)は保護者環境整備となっております。ご協力をお願いします。

## 7月の指定休

- 1班:5・12・19・26・日曜日、2班:6・13・20・27・日曜日
- 3班:7・14・21・28・日曜日、4班:1・8・15・22・29・日曜日
- 5班:2・9・16・23・30・日曜日、6班:4・11・18・25・日曜日、
- 7班:土・日曜日

## GOTO との会議を再開

6月17日、本年度初めてのGOTOとの会議を持ちました。GOTOからは、安杖社長と岡本工場長に出席していただき、当法人からは三原あかりの家施設長、齋藤ワークホーム施設長、楠ワークホーム主任支援員が参加しました。会議では、クリーニング事業に関する契約の内容づくりについて話し合うとともに、ボーナス支給の取り決めについて話し合いました。また、7月末に完成する予定の駐車場・資材置き場の使い方についても意見交換を行いました。懸案となっていた運搬車両のオゾン消毒器整備については、8月末を目途に全ての車両の整備を終えるよう申し入れを行いました。

【齋藤】

頑張りました！



### のじぎくスポーツ大会(一)

5月28日、三木総合防災公園陸上競技場において“のじぎくスポーツ大会”が開催されました。参加利用者は浅野さんと丸山さん、引率は齋藤施設長と、雨女の岡田でした。当日はあいにくの雨模様となりましたが、丸山さんは400m男子壮年の部、浅野さんは800m女子壮年の部において金メダルを獲得されました。約一か月間にわたる練習の成果を存分に発揮できた大会になり、私も嬉しかったです。【岡田】



### 第28回ぼんたん親善運動会

5月27日に加古川運動公園陸上競技場で開催されたぼんたん親善運動会に、森川さん、大西さん、岩西さん、高原さん、光宗さん、増田渚さん、宮本支援員、今井の8人で参加しました！皆さん積極的に競技に参加し、同じチームの他施設の利用者さんとお話をしたり、応援をしたりしていました。帰りには「知り合いがたくさん増えた」という声も聞かれ、心も体もリフレッシュできた一日となりました。

【今井】



### レインボーデーに行ってきました！！

6月6日、稲城さん、木本さん、瀬戸内さん、常峰さん、灘さん、森崎さん、岡田支援員、宮本の計8名で神戸に行ってきました。当日は天気が心配されていましたが、無事に晴れを迎えることができました！（誰が晴れ男、晴れ女だったのでしょか？笑）午前中は三宮のラウンドワンでボーリング、その後昼食を食べて、午後からはポートライナーに乗ってバンドー神戸青少年科学館に行きました。館内は様々な体験コーナーがあり、みなさん夢中になって楽しんでおられました。今回のレインボーデーを通して、普段は経験できないことを味わうことができ、楽しいと思えた一日になってほしいと思いました。

【宮本】



### 料理クラブ

6月8日、曾根公民館で料理クラブがありました。「おにぎらず」「鮭の梅煮」「小松菜とたまごの炒め物」「卵とトマトのコンソメスープ」「ヨーグルトパフェ」に挑戦しました。今回参加したのは、永田さん、丸山さん、金谷さん、森川さんの4名です。おにぎらずを作っている際、のりを巻くのにかなり苦戦している様子がありましたが、先生の手を借りながら、みなさんきれいにのりをまくことが出来ました。作業とは違い、楽しんで調理されるすがたがありました。【大谷】



### こころの아트展に行きました

6月1日、図工サークル活動で「こころの아트展」（見野の郷交流館：7月3日まで）に行きました。受賞された10名の作品が約50点展示されていました。細密に描かれた作品、色の美しい作品、箱庭のような表現の立体作品など、興味深くじっくり楽しめる空間を皆で楽しみました。

【三輪、大谷】



### 小南さん 自己ベスト出ました！

前回3月の記録会に続き、6月4日「兵庫ID(知的障がい者)陸上競技記録会」に小南さんが参加しました。800mの記録は2分15秒8で自己ベストを大幅に更新されています。この記録は全国大会の出場ラインに届くほどの好記録です。

今後もWHのアスリートを応援していきましょう！

【藤本】



パラリンピックを目指しています。

### “なっとこちゃん”試食販売 IN 姫路福祉保育専門学校学園

6月19日姫路福祉保育専門学校学園祭にご招待頂き、“なっとこちゃん”を試食販売させていただきました。利用者の木本夏代さんと西野、三輪で販売を行い、学校関係の方・父兄の方に「おいしいね」「納豆って何日くらいで出来るの」など興味を持っていただきました。用意した100個のなっとこちゃんは完売♡手作りパンやクッキー、手作り紙などの施設間交流もあり、有意義な一日でした。【三輪】



学ぶ！



### 新任研修

平成28年度障害者福祉施設新任職員研修に、三輪・大谷・岡田の3名で参加しました。

研修では、先輩職員からの助言のほか、施設を利用している当事者からの声など、普段はなかなか聞けない話が多くありました。また、他の施設の新任職員と5~6名でのグループワークは貴重な体験になったと思います。今回の研修を活かし、ワークホムの支援員として支援の幅を広げられるように頑張ります！

【岡田】

### ステップアップセミナー

6月11日に京都で開催された「ステップアップセミナー」に参加しました。今回のセミナーは「利用者の働く力を伸ばす現場作り」というテーマで、工賃アップに向けた実践と意識改革についての内容でした。

私は就労で働く支援員として、ただ作業をこなすのではなく、作業を通して足りなさ、出来なさを克服し彼らの可能性を最大に引き出し、ワークホームがゴールではないという事を教えていきたいと思っています。ここで働き、出来る事を増やしそれを自信に今後の人生をより豊かなものにして欲しいと思います。

今回のセミナーでもっとわかりやすい作業環境作りが必要だと感じました。共に汗を流し、働く充実感、対価としての工賃の大切さ、そんなものを共に感じながら、働く本当の意味を利用者と共に実感できるそんな職場にしたいと思いました。【楠】

# 月刊「ワークホームだより」8月号

発行:平成28年7月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

## 手づくり納豆「なっところちゃん しそのり」新発売!

ワークホーム高砂施設長 齋藤 克己

保護者の方々や関係各位のご協力、そして何よりもスーパーYAMADA様のご支援をいただき、手づくり納豆「なっところちゃん」の販売が順調に拡大しています。職員一同、感謝の気持ちで一杯で、関係者の期待に応じて良い商品を提供し利用者工賃を少しでも向上させなければとの使命に燃えています。

納豆作業を行っているメンバーは、クリーニング作業の慌たしさや騒音が苦手な方が多く、「生活介護事業」の利用者さんを中心に5名が作業を担当しています。もっと沢山のメンバーを位置づけたいのですが、作業場が手狭であることから作業場の安全などを考慮してメンバーを絞っているのが現状です。職員数は2名を確保し、利用者支援に加えて作業や商品の管理にも目が届く体制を整えています。そして、静かな環境で職員とメンバーとの距離を近くし、利用者の特性をしっかりと踏まえた丁寧な支援に努めています。

作業場は圧力釜、冷蔵庫、発酵機、それに作業机だけの小さな作業空間です。そこで一日8kgから10kgの大豆を焚き、納豆菌をまぶして計量しながらカップに入れ、発酵機に入れて発酵させた後で、冷蔵庫で熟成させる作業を行っています。出荷時には、カップのシール貼りやタレ・からしを一つひとつ丁寧にに入れる作業をメンバーが真剣な表情で行っています。もちろん衛生面については細心の注意を払い、異物混入などが発生しないよう厳しく見えています。まさに「手づくり!」の良さを最大限に追求する姿勢で作業を進めていて、凜とした張り詰めた空気が作業場には漂っています。

6月からは、新商品として「なっところちゃん しそのり」を発売しています。新商品の開発は納豆班職員の悲願でもありました。職員とメンバーとが一生懸命に考えて作った新商品です。是非、お試しいただければ幸いです。夏場はどうしても「納豆」の売れ行きが落ち込む季節です。保護者さんをはじめ、関係各位のご協力をよろしくお願いします。

## お疲れ様でした!! ~第2回保護者清掃活動~

7月17日(日)先月に引き続き、保護者の方々には清掃活動をしていただきました。朝から雨模様で「大丈夫かな」と案じられる中、保護者様17名、利用者さん4名の方がご参加くださいました。外回りの草ひきのグループと、屋内では、タオル畳みをしていただくグループ。そして、2名のお父さんは、シーツ等に付いた鉄さびをフッ化水素(劇薬)で取る危険な作業をしてくださいました。

1時間半の清掃活動、本当に有難うございました。清掃後は、昼食のお弁当を囲みながら、お話も弾み和やかなひと時でした。



【西野】

## 8月行事予定

- 8月1日(月) レインボーデー (田中・今津か・吉田・増田康)
- 8月3日(水) サークル活動
- 8月10日(水) 工賃支給日・清掃
- 8月17日(水) サークル活動
- 8月22日(月) スーパーヤマダ青山店試食販売
- 8月24日(水) 作業 15時終わり(お迎えが必要な方は時間にご注意ください)
- 8月31日(水) 作業 15時終わり(お迎えが必要な方は時間にご注意ください)

## 8月の指定休

- 1班: 3・10・17・24・31・日曜日、2班: 4・11・18・25・日曜日
- 3班: 5・12・19・26・日曜日、4班: 6・13・20・27・29・日曜日
- 5班: 1・8・15・22・30・日曜日、6班: 2・9・16・23・31・日曜日
- 7班: 土・日曜日

## お知らせ

料理クラブは日程未定のため、決定次第お知らせします。  
(稲城・玉田・光宗・竹林)



## 避難訓練を実施しました

6月29日(水)に職員13名、利用者39名で避難訓練をしました。当日はあいにくの雨で避難場所を急遽変更するトラブルもあったのですが、利用者の方も職員も緊張感を持って取り組む事ができました。そのおかげで目標タイムである2分30秒を大きく下回り、1分48秒88というタイムで避難できました。日常でも「もしも…」のことを考えられるよう意識できればと思います。

【桂】



今月の担当は大谷彩花でした



### 高原良祐さんが就労B型事業所 “にじいろ”へ変わられました。

納豆班で頑張っておられた高原良祐さんが、6月末日をもってワークホームを退所されました。

高原さんは13年間という長い間、クリーニング作業では“仕分け班”や“たたみ班”を長く努められ、納豆作業では1年9か月一緒に働いてきました。以前より「もう少し、ゆっくりと働きたい」とのご本人の希望で、この度“にじいろ”とのご縁があり、退所の運びとなりました。また、元氣な姿を見せていただけるのを楽しみにしたいと思います。【西野】



### 中山繁雄さんが 老人ホームに入居されました！

ワークホーム高砂の利用者でオリーブの家で暮らす中山繁雄さんが、高齢を理由に故郷である但馬地域の養護老人ホームことぶき苑（豊岡市）に入居することとなり、7月25日の朝にワークホームでささやかなお別れ会を行った後、お兄さんや甥御さんが待つ但馬へと出発されました。中山さんは、81歳という高齢にも関わらずクリーニング作業を頑張られ、職員や他の利用者を元気づけてくれていました。

これからは、生まれ故郷の自然に囲まれながら元気にすごしてほしいと願っています。【松藤】



### グループホームの食事づくり

グループホーム希望山荘日笠とオリーブの家では、7月から栄養士資格を有する支援員の中右さんに毎日早出勤務をお願いし、オリーブの家の清掃と両グループホームの夕食づくりをしてもらっています。中右支援員には、一ヶ月間の献立表（例えば、右下表のようなメニュー）を作成してもらい、栄養バランスや季節の食材利用などにも配慮してもらい、誕生日などの行事食についても工夫してもらおうなど、支援員と栄養士の両方をお願いしています。新たなこうした取り組みを進めながら、利用者自身に関われる場を今後は増やして行きたいと考えています。【齋藤】



<7月19日のメニュー>

7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日
ねぎのお好み焼き 豚肉となすの炒め煮 とろろ昆布汁	ご飯 豆腐のきのこあんかけ 酢ごぼう わかめの味噌汁	ご飯 ささみのチーズしそ焼き ひじき煮 オクラのかか和え	ご飯 豚カツ ねばねば納豆 なすと油揚げの味噌汁	納豆チャーハン 茄子のひき肉はさみ揚げ 春雨の酢の物
1051kcal	953kcal	974kcal	1058kcal	1017kcal

### ひでかつ給食「カレーの日」

4月から月に1回程度「カレーの日」が新しくスタートしています。これまでの弁当箱による提供ではなく、お皿を用意していただいてワークで盛り付けをしています。いつもは職員がお盆の準備をしますが、カレーの日は利用者さん一人一人がセルフサービス形式で各自の用意をします。弁当箱で食べるより、「おいしい！」カレーです。【三輪】



### レインボーデーに行ってきました!!

7月13日、利用者6人(永田・中村・梅原・西谷・棒谷・森川)と職員2人(松藤・今井)で神戸の「北野工房の町」へ行ってきました。ここは、伝統工芸や手芸の体験を行う施設が集まった場所で、私たちは「和ろうそく kobe 松本商店」で匂い袋の製作体験をしました。くすのき、ラベンダーなど、昔から香として使われていたものを自分の好きな分量に混ぜて、自分だけのオリジナルの香りを作るという体験でした。利用者の皆さんは、自分で「この匂いがいい」と選んでいき、出来上がったものを比べあったりしていました。帰りには神戸国際会館で「セトウツミ」という映画を観て、とても楽しい一日になったと思います!【松藤】



### 播淡地区職員研修会に参加して

7月7日、小野市にある「うるおい交流館『エクラ』」で行われた研修会に参加させていただきました。研修内容としては、兵庫県教育大学の井澤先生による講義で「自閉症の方の行動支援」を取り上げた内容でした。その中で印象的だったのが、「語りのポイント」を説明されている部分でした。「叱る」だけではなく、「認める」ことを日常的に行っていくことが重要とのお言葉がありました。日常的に認める（褒める）中で、自閉症の方が気になる行動を起こさなくてもよい状態、また、職員自身もしきりに叱らなくてもよい状態が見えてくるのではないかと感じました。自分自身もまだまだな部分が多いです。今後の支援に携わる上で今回の研修で学んだことを活かしていきたいと思いました。【宮本】

### 研修



### 全国社会就労センター総合研究大会（三重大会）に参加して

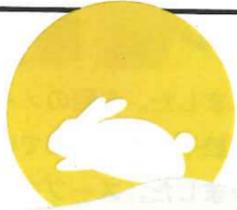
7月7日～8日三重県四日市で行われた「第28回全国社会就労センター総合研究大会」に参加させていただきました。テーマは“障害者総合支援法改正のその先を見据えた社会就労センター（SELP）のあるべき姿とは”でした。全国社会就労センター協議会は全国組織であり、兵庫県にも“兵庫セルフ”があります。先日も、納豆の表示の仕方について改善等のアドバイスをいただきました。

2日目の事業部会（分科会）「就労継続支援部会」では“就労継続支援事業B型の工賃向上・受注拡大に向けた取組みについて”をテーマに、三年前に法改正された優先調達推進法の活用の方策・就労支援事業所間ネットワークの構築と活用・農福連携に係る事業のチャレンジについて発表やグループワークが行われました。県庁の駐車場管理を3事業所で連携して行い年間600万円の収益を上げているところや、農業等で月額3万円から5万円を工渡されているところもありました。色々な法律等ができて、私たちが動かなければ何も変わらないということを何度も諭された研修会でした。

【西野】

# 月刊「ワークホームだより」9月号

発行:平成28年8月23日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 悲しい出来事

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

7月26日の朝、出勤前にいつも見ているNHKニュースで耳を疑うような凄惨な殺傷事件の第一報が流れた。神奈川県津久井やまゆり園で事件は起きた。第一報を聞いた時、いったい何が起こったのか理解できなかったが、その後の報道で重度の知的障害者19名が殺され、27名(職員3名含む)が重軽傷を負わされたのだと知った。

最初、「怒り」よりも「悲しさ」が勝っていた。今もこの文章をうちながら、じわっと涙が出てくる。亡くなられた一人ひとりのことはよくは知らないが、「重度の知的障害者」が対象となったことが本当に悲しい。そして、本来、豊かな暮らしを保障する場として機能すべき障害者施設が、集団殺傷の場に利用されたことが悔しい。

犯人は、重度の知的障害者を狙って犯行に及んだという。障害者の「命」と社会で共に幸せに生きる権利を全否定する思想が根底に流れている。「税金の無駄」という発想に、「命」よりもお金に価値をおく思想を感じずにはいられない。確かに特殊な事件ではあるけれど、特殊な思想だと考える訳にはいかない。

何故、こんな思想を持つ人間を日本社会は生み出したのか。戦後71年を迎え、日本国憲法が掲げる主権在民、基本的人権の尊重、平和主義という崇高な理念を具現化すべく歩んできたはずの日本で、障害者を抹殺する思想が育ったという事実に目を向けなければならない。隣人の「命」を大事にできない人間が平和国家を創れるはずがない。障害者だけではなくすべての「人」が等しく大切にされる社会こそが、障害者の生きやすい社会であるはずだ。「お金」で人の価値を決めたり、労働だけで人の有用性を決める思想は危険だ。

僕の中で今回の事件が「悲しみ」から「怒り」へと変わってきている。事件は何を提起し、自分が成すべきことは何なのかの問いへと移ってきている。まだまだ混乱してうまく整理できないが、形式的な議論だけは避けたい。「夜間の警備体制は十分だったのか」と聞かれたら、「不十分だった」と管理者は答えるだろうし、「施設は、こんな事件を起こす人を職員として雇っていたのですか」と言われれば、静かにうつむき黙るしかない。そんな議論をしてはいけないと思う。誰かの努力が足りなかったから今回の事件は起きたわけではない。犯人以外の誰かを責めたところで、何かが解決するわけではない。

事件の真相は、これから明らかになっていくだろう。それにつれて、多様な視点でこの事件が語られることは間違いない。けれど、大事なことは、目の前にいる生きづらさを持っている人たちに優しいまなざしをこの社会はむけているのかということ。事件を起こさなくても、障害者が地域で生きることを快く思っていない人は近くにもいるという現実。そして、それに屈しながら私も含めて生きてきた事実。だけど、今回の事件で、小さなことから勇気をもって「主張」しなければならないと強く思った。「人に優しい社会を一緒に創りたいのだ」と、……。

### 保護者会役員会・企画委員会が開催されました！

8月20日、WHの会議室において保護者会役員会・企画委員会が開催されました。今回は、14名の委員の出席があり、9月18日に実施される研修会について話し合われたほか、利用者の自立とグループホームの暮らしについて意見交換がなされました。また、10月に予定されている「父親の会」についても話し合われました。次回の役員会は、9月24日に開催される予定です。

【齋藤】

### 9月行事予定

- 9月7日(水) サークル活動
- 9月14日(水) 工賃支給日・清掃日
- 9月21日(水) 料理クラブ(瀬戸内、梶並、吉田) サークル活動
- 9月28日(水) 職員会議
- 9月30日(金) レインボーデー(東西、竹林、木澤、岸本、立岩、大野)

### 9月の指定休

- 1班: 1・8・15・22・29・日曜日、2班: 2・9・16・23・30・日曜日
- 3班: 3・10・17・24・日曜日、4班: 5・12・19・26・日曜日
- 5班: 6・13・20・27・日曜日、6班: 7・14・21・28・日曜日
- 7班: 土・日曜日

### ゴトウ・アズ・プランニング社との会議が開催されました！

8月10日、本年度2回目(通算13回目)のGOTOとの会議が開催されました。今回もGOTOからは、安杖社長と岡本工場長に出席いただき、あかりの家からは三原園長、藤原事務局長、齋藤WH園長、楠主任支援員が出席しました。

内容としては、①契約書の最終的な文案整理 ②新たな駐車場・資材置き場の使用方法 ③保護者会のGOTO本社の見学日の調整 ④リサイクル装置の撤去 等について話し合いました。

次回は、10月にゴトウ・アズ・プランニング社の本社で行うことが確認されました。【齋藤】

### 駐車場・資材置き場が完成！

8月20日、念願の駐車場・資材置き場が完成しました。公道を隔てて東側に確保した新たな駐車場は、総面積1,650㎡(499.1坪)という広大なもので、これにより保護者の送迎やクリーニング運搬車両の混雑などで危険だった状況を解消できるのではないかと期待しています。

また、資材置き場の確保により、近隣地域に迷惑をおかけしている荷受け作業についても、抜本的な見直しができるものと考えています。【齋藤】

今月の担当は今井唯衣でした

# タオル班の作業スタイル変更！！

7月18日より、これまで「なんとかせねば！」と思いながらも何もできずにいたタオル班の働き方を一新しました。これまでのタオルたたみは、無造作に盛られたタオルをなんの見通しもなくたたむというもので、利用者にとっては「なんとなくなたんでいる」という形でした。

今回の作業スタイルの変更は、作業の見通しを持ち、一日の目標を立てるというものです。与えられたものを淡々とこなす作業から、自分で目標を立て、それを実現する働き方ができる事、そして、達成感・働くことの喜びを感じて欲しいとの思いで変更しています。

ワークホームにおける作業活動を通してたくましく成長してほしいと職員一同期待しています。 【楠】



## 作業場の電灯、LED化が完了!!



昨年度から進めてきた作業場の電灯のLED化が、完了しました。

LED電灯を採用することにより、省エネ効果と電熱による作業場の温度上昇を少しでも抑える事ができるのではと期待しています。また、従来よりも明るくなったと感じています。今後も作業場の環境改善には意欲的に取り組み、より快適な作業環境整備をしていきたいと思っています。 【楠】

## シーツ班の北側上部に大きな窓を増設！！



暑い日が続く中、少しでも暑さを軽減し、より良い環境を目指す為にシーツ班作業場の北側上部に大きな窓を増設しました。今回、窓を増設したことで、作業場の空気が抜け、温かい空気がこもらなくなりました。これからは暑さを軽減するための対策や、より良い環境で作業が行えるよう考えていきたいと思っています。 【桂】

## 冷蔵庫が新しくなりました。

猛暑が続く中、利用者の方により冷たいお茶を飲んでいただくため、この度新しい冷蔵庫を購入していただきました。開け口が大きく広々と使える上に、冷蔵庫の中の温度がすぐに分かるようになりました。お茶やスポーツドリンクをたくさん冷やし、利用者も職員も元気に残暑を乗り越えたいと思います。 【今井】



### 職員研修 1

#### てんかん基礎講座に参加しました！

7月21日、22日の二日間にわたり大阪商工会議所で開催されたてんかん基礎講座に参加させていただきました。今回の講座は基礎講座という事で、てんかんの仕組み・治療法・対処法・当事者のお話しなどわかりやすく説明していただきました。今回の講座でてんかんは特別なものではなく、きちんと理解し、適切な対応をとることの大切さを学びました。今回学んだことを今後の支援現場で役立てていけるようにしたいと思います。 【楠】

# 料理クラブ

7月

### 《当日のメニュー》

野菜たっぷり餃子・ひじきと水菜のサラダ・ジャガイモの冷製スープ  
トウモロコシご飯・果物のしずく（パイナップル寒天）



7月27日、東西さん・岸本さん・棒谷さん・引率の三輪の4名で参加しました。今回のメインは餃子作り。豆腐や野菜がたっぷり入った具を混ぜて、先生の手元を見ながら餃子の皮を包んでいきます。きれいに包めている餃子、具がはみ出た餃子、いろいろな形が出来上がりました。スープもご飯もデザートもお腹いっぱいいただいた後、ワークホームに餃子のお土産を持って帰りました。他の利用者さんも「美味しい！！」と喜んでくださいました。 【三輪】

8月

### 《当日のメニュー》

ヘルシーサラダそうめん・ささ身のしそ巻き・ゴボウの炒め煮  
えのきとわかめのすまし汁、夏みかんの淡雪かん



8月10日に稲城さん、玉田さん、光宗さん、竹林さん、引率・楠の5名で参加しました。夏らしく涼しげで、この季節にぴったりの夏バテ防止メニューでした。調理は、しそをささ身で巻くのに苦労したり、玉ねぎのスライスに苦労したりといっぱい、いっぱい苦労しました。その分、味は格別なものになりました。 【楠】

## レインボーデーに行ってきました！

今津香苗さん・田中健三郎さん・吉田享平さん・増田康孝さんの4人と職員の西野・石井の合計6人で大阪の新世界まで行ってきました。

大阪の街を歩くことも目的だったので難波から新世界まで歩いていきました。途中メイドさんの誘惑に負けそうになりましたが、なんとかお昼には新世界にたどり着くことが出来ました(笑)。

新世界に着いてからは串カツで有名な[だるま]で昼ご飯を食べ、その後で通天閣に上りました。通天閣ではキン肉マンミュージアムを見たりビリケンさんと写真を撮ったり展望台から大阪の街を眺めたりしてとても楽しい一日になりました。 【石井】



## 平成28年度障がい者の働く場パワーアップフォーラムに参加しました！

職員研修 2

7月22日、西野と桂でパワーアップフォーラム（主催：ヤマト財団）に参加してきました。今回のテーマは「重い障がいのある人の働く場づくり」で5人の方の講演を聞かせてもらいました。「知的障がい者の働く場づくり」の講演では、共感することも多く、例えば、5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）の話では、特に作業場が「倉庫」にならないようワークホームでも注意して行きたいと思いました。

また今回の研修では、自分たちの足りなさが浮き彫りになった感じがあり、もっと考え、意識して作業に取り組んでいきたいと強く思いました。 【桂】



# 月刊「ワークホームだより」10月号

発行:平成28年9月26日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 三者懇談を終えて

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

9月5日から始まった保護者・利用者との懇談会は、24日に44名全員の懇談を終えました。20日には台風16号の影響で急きょ日程変更をお願いするもありましたが、忙しい中、時間を割いて来てくださった保護者の皆様方には、心からのお礼を申し上げたいと思います。

今回の懇談会は、半年に1度の個別支援計画の見直しと同時に、ご家族の近況をお教えいただき、ご家庭でのお困りごとについて一緒に考える場として、保護者会との「共催事業」という形をとらせていただきました。この「共催」という形式については、私から保護者会にお願いをして実現したもので、今年で3年目となりました。私が施設長に就任した1年目は、ワークの事業として実施させていただきましたが、利用者の将来については保護者とワークの職員とが同じ方向性を持ち一緒に応援したいとの思いで、就任2年目からは「共催」に拘って実施させていただいています。

今回の懇談会は、こうした「共催」の意義を強く感じる事ができました。保護者さんとお話をしていても、家での様子が手に取るように伝わってきましたし、ワークの取り組みについては信頼して任せただけの保護者さんも増えてきました。利用者については、随分と安定して日々の作業に取り組めるようになってきています。利用者間のトラブルは殆どありませんし、職員の指示に従ってハツラツと作業に取り組めるようになりました。ワークにお見えになる方からも、「皆さんの仕事に対する姿勢は、見ていても気持ちがいいですね」などと、お褒めの言葉もよく聞くようになりました。こうした仕事意識の向上とともに家庭でのトラブルも減っているように思いました。もちろん、個別課題はたくさんありますが、その課題に対しては保護者の方と共有できてきていますので、ワークと家庭で共に取り組んでいけると思いました。

最近では、保護者会活動も随分と活性化してきていて、保護者の方と顔を合わせる機会が増えてきました。先日の京都の施設見学会(保護者研修会)には、保護者と利用者の方が32名参加していました。わが子のために親が何をなすべきか、関係者はどう応援すべきかを一緒に考える機運が高まりつつあります。今後も、懇談会などの機会を通じて、保護者さんとの連携を強め、利用者の豊かな人生のための応援をしていきたいと思っております。

## 《 ゴトウ・アズ・プランニングとの委託契約を締結 》

クリーニング作業については、設立以来企業と連携を図りながら進めてきていますが、このたび、設立時に締結した契約内容を見直し、新たに社会福祉法人あかりの家と(株)ゴトウ・アズ・プランニング(以下「GOTO」という)との間で契約書並びに覚書を締結しました。

主な内容としては、契約書の前文で障害福祉の理念に沿った安全な作業環境の下で障害者が安心して働けるよう円滑な運営が実施されることを目的としながら、双方の健全な事業推進を図ることを新たに明記しました。また、大きくこれまでと変わった点としては、覚書の中で、通常の委託料に加え、一定条件を達成した場合に業績賞与が追加委託料として支払われることや、年末年始については5日間の連続休日も明記されました。

### クリーニング運搬車両のオゾン消毒装置の設置が完了!

以前から課題となっておりましたクリーニング商品(リネン等)の搬入前消毒については、GOTOとの協議の結果、搬送車両内にてオゾン

消毒を行うことが決定し、9月末までにオゾン発生装置の機械が全車両に設置されることとなりました。これにより、「仕分け班」の利用者が触れる商品については一次消毒が済んだ状態で商品が搬入されることから、感染症リスクが大幅に軽減されることとなります。これからも、利用者にとって安全な作業が提供できるよう、GOTOとの協議を進めていきたいと思っています。

### 業績賞与として追加委託料をいただきました!

新たな覚書に基づき、GOTOから業績賞与として追加委託料(483千円)が社会福祉法人あかりの家に支払われました。会社の健全な経営も維持されているとの報告も受けており、GOTOとの健全な関係を維持しながら今後も追加委託料の増額に向けて協議を進めていきたいと思っています。今回の追加委託料については、年末の利用者ボーナスに反映したいと考えています。【齋藤】

## 《10月行事予定》

- 10月3日(月) レインボーデー(今津勇さん、玉田さん、本田さん、大西さん、小南さん、丸山さん)
- 10月5日(水) 料理クラブ(濱口さん、増田浩さん、増田康さん)  
サークル活動(お迎えの方は16時30分をお願いします)
- 10月12日(水) 工賃支給日、清掃日(お迎えの方は16時30分をお願いします)
- 10月19日(水) サークル活動(お迎えの方は16時30分をお願いします)
- 10月26日(水) 作業15時終わり(お迎えの方は15時15分をお願いします)

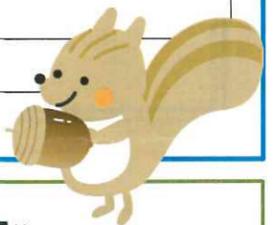
## 《10月の指定休》

- 1班:7・14・21・28・日曜日、2班:8・15・22・29・31・日曜日
- 3班:1・3・10・17・24・日曜日、4班:4・11・18・25・日曜日
- 5班:5・12・19・26・日曜日、6班:6・13・20・27・日曜日、7班:土・日曜日

## 《10月からの担当》

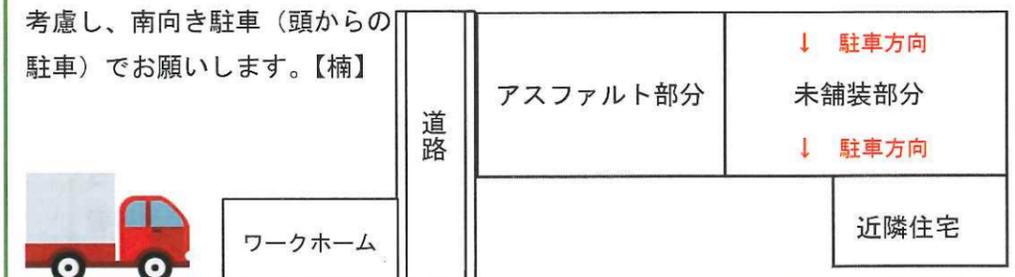
西野 浩美	今津香苗	玉田弘美	棒谷高士
楠 英充	立岩康宏	丸山茂樹	本田慎吾 瀬戸内直人
宮本 翔	竹林康光	玉木直人	東西一磨 濱口真
桂 也人	福田吉成	米田洸弥	梅原司 森崎惇也 常峰雄大
藤本 真裕	岡本年世	小南政英	永田圭介 稲城俊樹
松藤 真典	西谷優輝	光宗絢慈	梶並誠 木澤徹
三輪 明子	金谷明朝	木本夏代	増田康孝 吉田享平
中右 祐企	古川裕子	小林美紀	大西健太
今井 唯衣	田中健三郎	岸本真一	松永和浩 森川真紀
岡田 美咲	浅野美佳	伊集院裕子	大野寛貴
大谷 彩花	岩西光芳	藤野敬太	増田浩
石井 健太	今津勇三	池上茂男	中村賢吾

※ は、今回担当職員が変更になった利用者です



## 《駐車場使用のお願いについて》

先月、待望の駐車場が完成し、アスファルト部分はGOTOさんの集配作業場とし、道路上での作業をなくし、公道の安全確保ができました。未舗装部については、職員駐車場・公用車駐車場として使っていますが、保護者の方についても未舗装部の駐車場の使用をお願いします。なお、使用については近隣住宅への排気ガスの飛散を考慮し、南向き駐車(頭からの駐車)をお願いします。【楠】



今月の担当は岡田美咲でした。

## 今月の作業報告

### みんなの頑張りがクリーニングの生産量を伸ばす！

GOTOの決算報告によれば、今期の生産量は前年同期と比較して伸びているとのこと。前々年同期からは水曜日の作業を15時までとし、その前年にはシーツ班も他の班同様に17時終了となり、作業時間が短くなったにも関わらず生産量が伸びているのです。これは、利用者さんの成長と頑張りで生産効率が上がっている証拠なのです。これからも同一時間内での生産量を上げながら工賃向上を目指したいと思えます。そして、「作業」という意識から「就業・労働」へと高めていけたらと思っています。

また、9月5日より、新たに「オリーブ清掃班」を発足させ、週3回程度、午後の作業時間を使ってオリーブの家の清掃活動を行っています。今月は大野さん、梶並さんからスタートし、今後はメンバーの幅を広げていく予定です。木澤職員の説明を受けながら、二人とも毎回丁寧に作業することができ、日に日に作業スピードも上がってきています。普段のクリーニング班とは違い、作業をする人は自分だけ！という状況です。その中で、仕事に対する責任感や意欲の向上に繋がってほしいと思えます。【楠】



### 納豆班一大事!!! Σ(・□・;)

9月は台風の到来がつきものですが、9月初旬に東日本から北海道にかけて上陸した大きな被害をもたらした“台風12号”をご記憶でしょうか？ テレビでも大きく報道されたあの“台風12号”の影響が実は納豆班にも及んだのです。わが自慢の“なっとこちゃん”は北海道産十勝大豆ですが「あれ、大豆が届かない！」。在庫も底をつきかけて、慌てて幕別JAへ問い合わせしてみました。穀類課の担当の方からは「直接の被害はないんですが、道路が遮断されたため遅れています」とのこと。「今、(大豆は)どこに居るのか」追跡調査です。幸いにも配達商品を切らすことなく間に合いましたが、ヒヤリとした一週間でした。【西野】



### 公用車が新車に！～希望山荘日笠～

9月6日(火)、希望山荘日笠の公用車が新車に変わりました。神戸市須磨区に本部を持つ「公益財団法人神戸やまぶき財団」の補助を受けて納車された今回の車は、モスグリーンのホンダステップワゴン8人乗り。後部ドアが自動開閉できるため、さっそく木澤支援員からその使い方について利用者さんに伝授し、大切に使うことをみんなで約束しました。久しぶりの新車に利用者も職員も大喜びで使い始めています。【齋藤】



### 新しい仲間が増えました！～オリーブの家～

9月5日に、ワークホーム高砂で作業に励む東西一磨さんがオリーブの家に入居されました。以前に一度体験入居していたこともあり、混乱することなく1日の生活の流れを理解して過ごされています。「オリーブの家で過ごしてどうですか？」と質問すると「楽しい」と応えてくれました。これからも他の5名の利用者さんと一緒に楽しく豊かな生活を築いていって欲しいと願っています。【藤本】



### GHからのお知らせ

### クリーニング業務従事者講習会

9月15日に藤本支援員と桂の2人で、加古川市民会館で行われたクリーニング業務従事者講習会を受けました。講習を通じて、今自分たちが扱っている商品はお客様からお金を頂いているものだと改めて感じ、より一層レベルの高い仕事(作業)を目指そうと思いました。それをどのように利用者さんに伝えていくのが、職員に課せられたテーマだと強く感じた講習会でした。【桂】



### 料理クラブがありました！

9月21日、瀬戸内さん・梶並さん・吉田さん・引率の中右の4人で参加しました。今回のメニューは、『巻き寿司、きのこ汁、青梗菜のツナ炒め、南瓜の水ようかん』でした。巻き寿司は慎重に巻いたり形を崩さないように食べやすい大きさに切ったりしました。お汁では普段使わない塩麴をいれました。今回のメニューはどれも美味しくいただきましたが、特に大きな穴子の入った巻き寿司が美味しいと参加された利用者さんは絶賛していました。【中右】



### 播淡地区施設長・職員合同一泊研修会に参加して

8月24日、25日に「ニューサンピア姫路ゆめさき」にて開催された一泊研修会に齋藤施設長、西野主任と共に参加させていただきました。

今回、特に印象的だったのが、「専門性を高める」ことについて、話をされている部分でした。今まではこの言葉を聞いた時、「全体的な力量の向上」のようなイメージを持っていました。しかし、必ずしもオールマイティーだけが専門性を高めるというわけではなく、ある分野に特化した形の専門性の高め方もあるのだと改めて考えさせられました。よいチーム(職員集団)をつくるためには全体的なレベルを上げていくことはもちろんですが、各職員の色(得意とする部分)を極めていくということもよいチームづくりに繋がっていくのではないかと感じました。今回の研修で学んだことを日々の利用者さんへの関わりに活かしていきたいと思えます。【宮本】

### 保護者会研修会に参加して

9月18日、保護者会研修会として、京都にある社会福祉法人京都ライフサポート協会が運営している3つの事業所「就労継続A型事業所 レストラン庵樹」「障害者支援施設 横手通り43番地「庵」「グループホームあんず三山木」に39名(利用者7名、保護者25名、職員7名)で見学に行かせていただきました。

特に印象的だったのが、レストラン庵樹で働いている方の仕事に対する姿勢でした。綺麗に整った身だしなみ、相手を気遣う接客態度、誇りを持って「仕事」をしているという感じを強く受けました。料理の方もフランス料理のコースで大変美味しくいただきました。今回、普段経験することができない他事業所を見学させていただき、学ぶことも多くありました。この経験を今後の利用者さんへの支援に活かしていきたいと思えます。【宮本】



# 月刊「ワークホームだより」11月号

発行:平成28年10月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331

TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

ホームページ URL:http://workhome-takasago.org/



## 成年後見人さんとの連携

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

ワークホーム高砂とグループホームの利用者で「成年後見制度」を利用されている方が3名います。何れの方もご両親がお亡くなりになっていたりと、ご家族が後見的役割を行うのが難しい方です。

女性のAさんは、行政からの申し立てにより家庭裁判所が選任した司法書士さんが後見人です。また、男性のBさんは、叔父さんが申し立てを行い、司法書士さんが選任されています。そして男性のCさんについては、私が行政に相談を持ちかけたことがきっかけで行政申し立てをしてくださり、先日、社会福祉士さんが選任され顔合わせを済ませました。

この成年後見制度については、一昨年の保護者研修会で学習したように、家裁が選任した成年後見人が本人の意思を尊重しながら権限の範囲に応じて本人の財産を管理し、身上看護の事務を行うことになっています。ですから、主に財産の管理と行政との調整などをしていただけなので、私としては大変助かっています。特に、年金や貯金の管理をしていただけるので、グループホームとしての責任が軽減されてとても有難いのです。また、ご家族がご高齢となり行政手続きが難しくなる場合でも、後見人さんが行政手続きをしてくれるので、事務の煩雑さからも解放されるのです。

先日、Aさんの母親がお亡くなりになった時も、病院の手続きや火葬場の手配、納骨堂の手配まで全て後見人さんがしてくれました。身寄りのないAさんだったこともあり、事前に関係者が集まり、ご本人が困らないように「その時」の打ち合わせを綿密に行いましたが、つくづく成年後見人の必要性和関係者の連携の重要性を感じました。いくら制度があっても、関係者の協力と連携がなければ十分に機能しないのが現実です。そのためには、日常の関係者の顔合わせが必要で、ワークホームでは、年に2回の三者懇談会の時には、必ず成年後見人さんにもお声をかけて関係者が一堂に集まるようにしています。

保護者さんの高齢化にともない「成年後見制度」を利用する方が今後増えると思いますが、これからも関係者の連携を常に意識しておきたいと思っています。



## ありがとうございました！！

～父親の会開催される～



10月23日(日)に父親の会が開催されました。今年度は13名の保護者の方にご参加いただきました。

活動内容としましては、駐車場の緑地帯の草抜きと商品ラックの下に敷くプラダンの作成をしていただきました。草抜きについては、広い駐車場の周りの緑地帯の草を全て抜いていただきました。プラダン作成ではお父様方の経験と知識を活かし効率よく作業していただきました。初めは雑談も含めながら和やかにしていましたが、徐々に皆さん集中し黙々と作業に打ち込む姿がとても印象に残りました。今回ご参加の皆様、本当にありがとうございました。次回開催時にはより多くのご参加よろしくお祈りします。(楠)

### プラダン作業



### 草抜き作業

## 11月行事予定

11月2日 (水)	サークル活動
11月7日 (月)	レインボーデー (古川、光宗、藤野、松永、梶並、福田)
11月9日 (水)	工賃支給日・清掃・料理クラブ (玉木、森崎、大西、本田)
11月16日 (水)	サークル活動
11月22日 (火)	ぼんたん文化祭
11月30日 (水)	作業 15時終わり (お迎えが必要な方は時間にご注意下さい)



### 11月の指定休

1班: 5・12・19・26・日曜日、2班: 7・14・21・28・日曜日  
3班: 1・8・15・22・29・日曜日、4班: 2・9・16・23・30・日曜日  
5班: 3・10・17・24・日曜日、6班: 4・11・18・25・日曜日、7班: 土・日曜日

## 《ゴトウ・アズ・プランニング社との会議を開催！》

10月19日(水)、ゴトウ・アズ・プランニング本社において本年度3回目の会議を開催しました。通算14回目となる今回の会議は、初めて本社の会議室をお借りしておこないました。議題は、①リサイクル装置撤去とその後の計画 ②駐車場の使用方法のほか、11月19日に予定されている保護者会の本社見学と懇談会について打ち合わせを行いました。また、「たたみ班」の作業課題について話し合うなど、課題共有のための有意義な時間となりました。(斎藤)



## オゾン消毒機設置完了！！

仕分け班の汚染物について GOTO さんのトラックの中で、汚染物処理を行えるよう各トラックに汚染物処理の機械を設置して頂きました。

疥癬やノロウイルス、その他の感染症対策として、少しでも利用者の方が安心して作業が行えるよう企業と協力しながら今後も考えていきたいと思っています。(桂)



## 作業服衣替え、その難しさ



一昔前までは、10月1日が夏服から合い服への衣替えの日でした。ここ数年は特に残暑が厳しいように思われます。今年は10月の声を聞いても日中温度が30℃の日が続きました。「10月になったから衣替えですか？」という声も聞かれましたが、天気予報の気温をチェックして日中温度が24℃になる予報日10月10日を作業シャツ衣替えの日と決めました。

暑さ寒さの感じ方は個人差があり、とても難しいですが“日中温度の数字を見て衣替えの日を決める”というのも、方法の一つだと思いました。(三輪)



# サークル活動報告



現在、月2回で実施しているサークル活動ですが、みなさん毎回楽しんで参加されています。今回は10月19日に実施された各サークル活動の様子を紹介したいと思います。(宮本)

## スポーツサークル



目標はみんなで大縄跳び！！  
今はその目標に向かって個人練習中！！

## 写真サークル



一枚一枚シャッターチャンスを見逃しません！！  
写真を撮る時の表情は真剣！！

## 図工サークル



季節はもう冬…。クリスマスに向けて、展示品を作成中！！

## 園芸サークル



次は何を育てよう？？  
花壇の土を入れ替え中です！！



## 特別支援学校から実習生を受け入れました！！

10月3日～7日に「東播磨特別支援学校」から2名、10月17日～21日に「いなみ野特別支援学校」から1名の実習生を受け入れました。今回来られた学生さんたちは全員高等部3年生。一人ひとりの進路や目標に合わせた実習にする為、毎回職員側も意識を高めて受け入れを行っています。実習期間は5日間という形が多く、少し慣れてきたかな？という頃にいつも最終日を迎えます。その限られた時間の中で実習生、職員共に成長できる機会になればといつも考えています。今後もこういった学生さんたちの力に少しでもなれるよう日々励んでいきたいです。(宮本)



## “なっとこちゃん”

## 出張試食販売いたします！

by 納豆班

月一回程度、スーパーヤマダ様の生産者直売コーナーで「試食販売」をさせていただいています。7月には初めて姫路福祉保育専門学校の学園祭で販売させていただきました。来月は、4回目になりますが、淡路の五色精光園祭にお声をかけていただき参加する予定です。イベント等での出張試食販売もさせていただきますので、お声をかけてください。(西野)



## 9月と10月のレインボーデー

～9月編～



9月30日、東西さん、大野さん、竹林さん、岸本さん、木澤さん、立岩さん、楠支援員、中右で、神戸ワイナリー農業公園の「バーベキュー」、「陶芸体験」に行きました。

陶芸体験では絵付けをそれぞれ趣くまに描いていき、月や太陽など自然を表現される方もいれば、出されているすべての色を使い、横のボーダーにしてみたり、世界で一つしかないオリジナルの器を作ってきました。農業公園での散歩、バーベキューを食べながら景色を眺めたりと日頃の疲れが癒された一日となりました。(中右)



～10月編～



10月のレインボーデーは今津勇三さん、玉田さん、本田さん、大西さん、小南さん、丸山さんと引率の桂職員、岡田で神戸にある布引ハーブ園と異人館のスターバックスへ行きました。あいにくの天気でしたが、ハーブ園ではロープウェイや、山頂からの景色を、スターバックスでは美味しいコーヒーを堪能することが出来ました。帰りの電車では熟睡されている利用者さんもおられ、一同大満足のレインボーになりました。(岡田)

## 兵庫県知的障害者福祉大会に参加して・・・

10月14日(金)に南あわじ市文化体育館で行われた「第60回兵庫県知的障害者福祉大会」に参加させていただきました。公演は大阪医科大学LDセンター顧問、武田契一先生の「知的障害者の合理的配慮」と行政書士、渡部伸先生の「障害のある子の家族が知っておきたい一親なきあとー」でした。竹田先生のお話からは『合理的配慮は他の子どもたちと同じスタートラインに立つために「好意」で行うものではなく、子どもの「権利」である』ということに勇気づけられました。渡部先生からは「親なきあと」「お金の準備」等、一見深刻になってしまいそうな内容をわかりやすく、準備や生活の確保の仕方、支援をどこに頼めばよいかを聞くことができました。グループホームに送り出す親の気持ちも聞くことができ、身の引き締まる思いになりました。(木澤)



## 料理クラブ



メニュー：鯖寿司、酢豚、香りきんぴら、錦糸卵、三つ葉の吸い物、おはぎ

10月5日、濱口さん、増田康孝さん、増田渚さんが料理クラブに参加しました。当日のメインメニューである鯖寿司は鯖一本丸々使い、豪華で迫力がありました(笑)。皆さん料理も洗い物もとてもテキパキと動かれ、先生方からたくさん褒めて頂きました♪。

「おはぎは萩の季節に作るからおはぎと言います」と先生から教えていただき、料理技術以外にも勉強をさせてもらった料理クラブでした。「美味しい」の言葉が飛び交う素敵な食事時間を過ごされた後、大きな鯖寿司とたくさんのおはぎはワークホームへ持ち帰りました。(今井)



今月の担当は石井でした。



# 月刊「ワークホームだより」12月号

発行:平成28年11月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331  
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



## 「命」のこと・・・

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

あと1カ月で、2016年も終わります。この一年も様々なことを感じ考えたように思います。何よりも衝撃的だったのが、7月26日の津久井やまゆり園の許しがたい事件です。障害の重い人たちの「命」について改めて考えることになりました。そういえば、これまでは「命」について、日常、あまり突き詰めて考えることがなかったように思います。「命はかけがえのないもの、この世で命より価値のあるものなどない」と、頭では理解し整理していたつもりでしたが、そんな一般論だけでは駄目だと思ふようになりました。

「命」の重みは、「その人との関係の強さ」と比例するのではないかと思います。その人とどれだけ深く真剣に関わり、その人をどれだけ想っているのかによって、その人への感情移入の進度が異なり、「その人の命」の感じ方が変わるのではないかと思います。ですから、「障害」があるとか、「障害が重いから」などの一般的な理屈で「命」の重みを語ることは許されないのです。ましてや、社会的有用性を基準にすることなど論外です。つまり、「命の重み」とは、「私」にとっての「その人の命の重み」なのです。つまり、Aさんと知り合うまでは、私にとってAさんの命は一般的な命の重みや価値でしか語られないものですが、Aさんとの関係を深めていけばいくほど、Aさんの命は私にとってより重くかけがえのないものになりゆくのです。そして、大事なものは、私にとって大切な「命」があるように、他者にも同様のことがいえるのだと、知らない人の「命」にも思いを寄せられる人でなければならないということです。

11月28日と29日は、地元の曾根小学校の4年生と先生がワークホーム高砂の見学にやってきます。その際には、「福祉教育」の一環として話をすることになりますが、今年は「自分の命」「家族の命」「障害者の命」について語りあえたらと思います。できれば、「南スーダンの人々の命」にまで話を広げながら、「知らない人の命」について、子どもたちと一緒に考えてみたいと思っています。

## 保護者会 GOTO 本社を見学！

11月19日(土)に保護者会によるGOTO本社の会社見学会に同行させて頂きました。5500坪という広大な敷地に建坪2500坪の立派な事務所兼倉庫がありました。全国の営業所をここで一元管理しているということで、整理整頓が行き届き、しっかりと清掃された倉庫でした。安杖社長より会社の中をご説明いただき、保護者様も自分のお子さんたちが、仕上げた商品を見たり、今回新たに導入して頂いたオゾン消毒器も実際に見たり有意義な時間だったと思います。(楠)



## あかりの家創立30周年記念式典が開催される！

11月4日(金)、あかりの家創立30周年記念式典及び祝賀会が鹿島殿で開催されました。当日は、高砂市長をはじめ兵庫県障害福祉局長の関様など、多数の来賓の方々にお集まりいただき、三原園長からあかりの家30年の歩みの報告があり、法人の創立にご尽力いただいた楠木後援会長やボランティアの方々など8名の方に理事長から感謝状が贈呈されました。

また、祝賀会では、30年の歩みをスライドで振り返り、設立当時から運営にご協力いただいた関係者の方から思い出を語っていただくなど、和やかで楽しい催しとなりました。ワークホームからは、藤野保護者会長が来賓として出席され、保護者会からはフラワーアレンジメントとお祝いの寄付をいただきました。本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。(齋藤)

## 12月行事予定

- 12月5日(月) レインボーデー(浅野・池上・伊集院・金谷・玉木)
- 12月7日(水) 料理クラブ(伊集院・西谷・本田・松永)、サークル活動、歯磨き指導
- 12月14日(水) 清掃日、工賃支給日
- 12月18日(日) 保護者会クリスマス会
- 12月21日(水) サークル活動
- 12月30日(金)～1月3日(火) 年末年始休み(注意!)



### <12月の指定休>

- ・1班:毎週月曜 ・2班:毎週火曜 ・3班:毎週水曜 ・4班:毎週木曜
- ・5班:毎週金曜 ・6班、7班:毎週土曜 ※以下の注意事項に気を付けてください。

## 今後の予定の注意事項

- ①12月17日(土)にあかりの家30周年記念講演会のため、全班休みになります。それに伴い、次のようになりますのでご注意ください。
  - ・11日(日)は、17日(土)の振替のため1～5班は通所日になります。6・7班は休みです。
  - ・17日(土)、18日(日)は、全班休み(連休)です。
- ②28日(水)は、15時に終了となります。送迎が必要な方はご注意ください。
- ③12月30日(金)～1月3日(火)は年末年始のため、全班休みになります。
- ④仕事始めは、1月4日(水)からです。2班の方は指定休のため5日(木)からです。

## GOTOの経営発表会が開催されました

10月28日に(株)ゴトウ・アズ・プランニング社の第26期経営計画発表会に西尾理事長と一緒に参加させて頂きました。昨年も、参加させて頂きましたが、経営状態は順調に右肩上がりです。いつも感心させられます。今年度は集配車へのオゾン消毒器の導入・決算利益還元賞与の導入とご協力をいただきました。競争の激しい業界において、少しでもお客様に近い会社を目指そうとする姿勢をお聞かせいただき、ワークホームもお客さんを意識した生産作業の必要性を感じました。(楠)

## 作業ユニフォームが冬用になりました！

11月に入り急に寒さが増した11月7日、それまでの薄手の長袖Tシャツから冬用作業着として長袖トレーナーに変更しました。これからは下に着るインナー等で体温調整を図りながら寒さ対策を進めていくこととしています。(桂)



## 小旅行について

今年も冬が近づき、小旅行の季節となりました(-)今回は、岡山と京都の2か所から利用者さんにアンケートをした結果、僅差ながら京都に決定しました！2017年1月29日(日)に予定しております小旅行では、今年4月にオープンしたばかりの京都鉄道博物館への観光と美味しい屋食やカラオケなどを計画しようと考えています。また、今年度は利用者の中から、企画委員(浅野さん・玉田さん・森崎さん・岡本さん・棒谷さん・森川さん・岸本さん・稲城さん)を募りました！企画委員の8名を中心に、楽しい小旅行となるよう企画していきたいと思っています。(岡田)

今月のワークホームだよりの担当は藤本でした。

## レインボーテールに行ってきました！

11月7日、光宗さん、古川さん、藤野さん、福田さん、松永さん、梶並さん、宮本支援員、大谷で塩づくり体験をしに赤穂海浜公園へ行ってきました。海洋科学館では塩に関するクイズのできるコンピューターがあり、みなさん難しいと言われながら何回もチャレンジしておられました。塩づくり体験では、2グループに分かれ、鍋に入った灌水（塩分濃度の高いもの）を火にかけ順番に竹の棒で混ぜていきました。水分が飛ぶと塩の完成です。自分たちが作った塩を袋に入れ嬉しそうに見せてくれました。普段できない体験ができ、帰りの電車でも楽しかったとおっしゃっていました。（大谷）



## 美味しい料理をがんばって作りました

11月9日（水）に大西さん、玉木さん、福田さん、森崎さん、宮本で料理クラブに行ってきました。当日のメニューは「コロツケ」、「トロトロ野菜スープ豆乳入り」、「焼きおにぎり」、「豆腐のみたらし団子」でした。笑顔でコロツケの下準備をしてくれた大西さん、慣れた手付きで野菜を切ったり、コロツケを揚げたり料理上手だった玉木さん、おにぎりを三角にしたり、団子をお鍋に入れてくれた福田さん、苦戦しながらも一生懸命おにぎりを焼いてくれた森崎さん、様々でした。みなさん、自分たちでつくった料理を残さず美味しくいただけていました。おかわりもしていました（笑）。（宮本）



## グループホーム希望山荘日笠 ツーデーマーチ&ベーコンパーティー

11月12日（土）、希望山荘の入居者全員が加古川ツーデーマーチに参加しました。休憩を挟みながらのんびりと加古川の町を歩き、電車や高速道路、花等を見て皆さん楽しくお話されながら、5kmを笑顔で歩き切りました。帰りの車に乗ると「楽しかった、また参加したい」と元気な声が聞こえました。全員初参加で初めはそわそわしていましたが、天候にも恵まれ、素敵な一日になりました。（今井）

加古川  
ツーデー  
マーチ



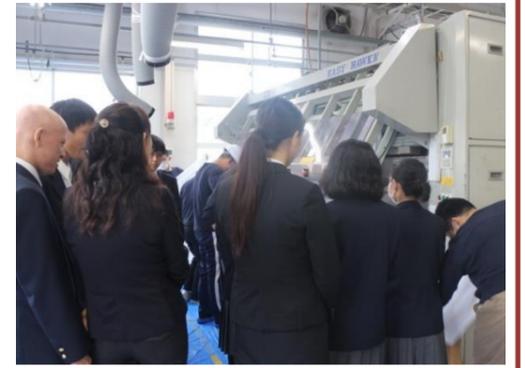
希望山荘設立記念  
ベーコンパーティー



11月20日（日）、希望山荘日笠においてベーコンパーティーを開催しました。4年前の希望山荘設立20周年に初めて開き、毎年11月に開催しています。作り方を伝授して下さったのは今津房子さん。燻製する三日前から下ごしらえ、当日は朝6時から仕込み、4時間燻製と手間がかかりますが、出来上がりまでのおしゃべりもベーコンパーティーの最大の楽しみとなっています。当日は法人監事の三木さんやステップハウスの橋本理事長、それにあかりの家の三原施設長なども参加してくださいました。また、当日はオリーブの家の利用者も集合し、自己紹介あり笑いありの楽しいパーティとなりました。（木澤）

## 東はりま特別支援学校1年生見学

11月15日、毎年恒例の東はりま特別支援学校の生徒による見学会を実施しました。見学には39名の生徒さんが訪れ、施設長のお話を聞く班と現場見学・作業体験を行う班の2班に分かれて行いました。作業体験では初めてのことで緊張も感じられましたが、順番を静かに待つことができ、また「お願いします」・「ありがとうございます」もしっかりと行うことができ、感謝させられました。後日頂いたお礼の手紙には「給料を貰うために、タオル一枚に責任と重みを感じました。」「教えていただいた体力・あいさつ力・通動力・計算力・時計力をしっかり身に付けたいです。」と書かれており、私も改めて働くことの基本をしっかり教えていかなければと再確認させていただきました。（楠）



## なっとこちゃん通信！～いつもありがとうございます～

10月の末は“加古川カトリック教会のバザーで納豆販売”。11月に入っては、いつものお客様に加え“社会福祉法人あかりの家30周年のお土産”や淡路にある“五色精光園祭での試食販売”そして“WH保護者会のゴトウアズプランニング見学の土産”と沢山のお仕事をいただきました。それに向けての**パネル作り・新しいチラシ・ラッピング**と初めてのことに挑戦しました。記念式典には手作りのラベルを用意し「祝30周年」と一枚一枚、二人の利用者さんが書いてくれました。一時間も練習され、職員がビックリするほどの集中力で心を込めて作成してくれました。良い経験をたくさんさせていただき、ありがとうございました。これからもご注文をよろしくお願いします。（西野）



加古川カトリック教会バザー



五色精光園祭 試食販売



あかりの家 祝30周年

## ぼんたんゆうあい文化祭に行きました♪

11月22日、今津勇三さん・玉田弘美さん・吉田享平さん・棒谷高士さん、稲城俊輝さんの5人と職員の西野・石井の合計7人で、姫路市文化センターで開催された「ぼんたんゆうあい文化祭」に行きました。合唱や合奏だけでなく手話や創作ダンス、書道パフォーマンスやミュージカル、ヨガ等演目が目白押しで、好みの演目の時には自分から全体を動かしたり手拍子をしたりと楽しそうに見られていました。4時間という長丁場でしたが皆さん最後まで楽しんでおられました。（石井）



## 播淡職員研修に参加して

10月28日、小野市うるおい交流館エクラで開催された播淡職員研修会に参加しました。加西病院の久保田康愛先生の講義を聴き、80人近い人数の職員が小グループに分かれて、創作事例をもとにグループワークを行いました。“保護者も含めた支援のあり方”をテーマに具体的支援の継続の大切さを考える一日でした。本人の目線で家族と共に、ということをお忘れずに日々の支援につなげていきたいと思えます。（三輪）